

太田市

美術館・図書館

ART MUSEUM & LIBRARY,

OTA

太田市美術館・図書館年報vol.3

(2019年度)

太田市美術館・図書館年報vol.3

(2019年度)



©Daichi Ano

■ 美術事業（企画展）

太田フォトスケッチvol.4 「文化交流」



1階展示室入口



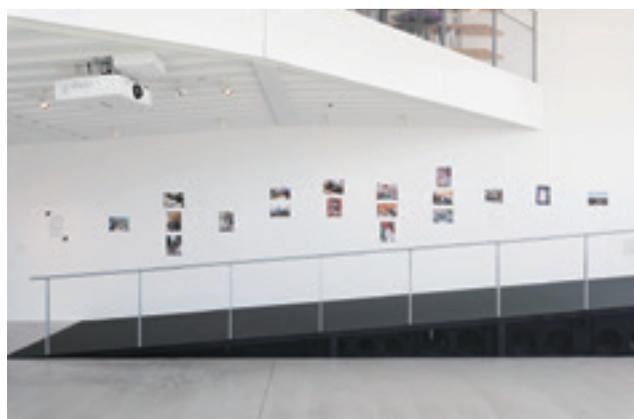
1階展示室 西壁面展示 写真：常見藤代



1階展示室 西壁面展示 写真：常見藤代



1階展示室 東壁面展示 写真：常見藤代



スロープ 一般公募作品

■ 美術事業（企画展）

本と美術の展覧会vol.3 「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」



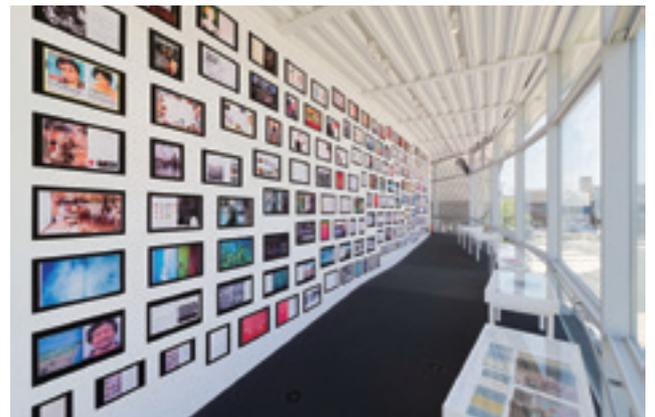
1階展示室入口



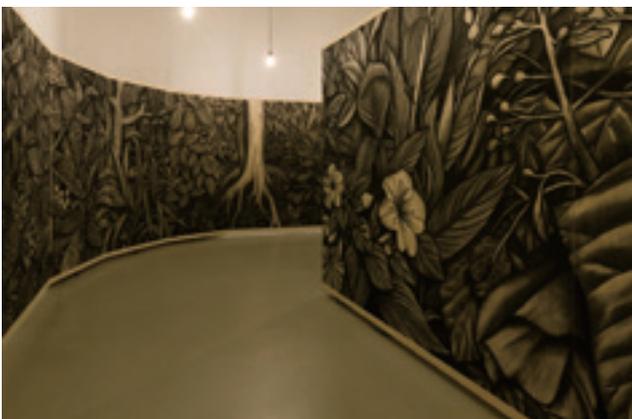
1階展示室 北・東・南壁面展示 絵画（木炭画）：佐藤直樹



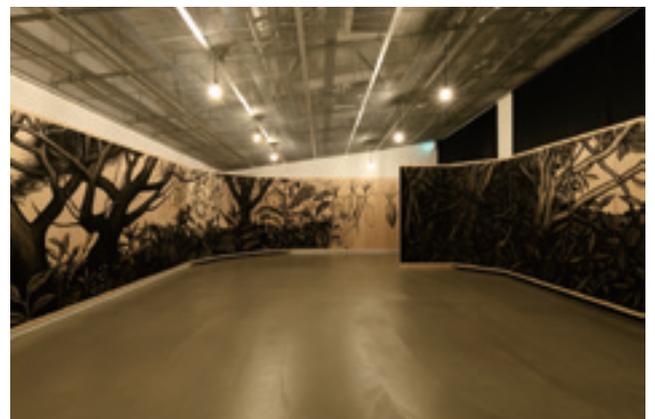
1階展示室 西壁面展示 絵画（木炭画）：佐藤直樹



スロープ 雑誌・書籍等のエディトリアルデザイン：佐藤直樹



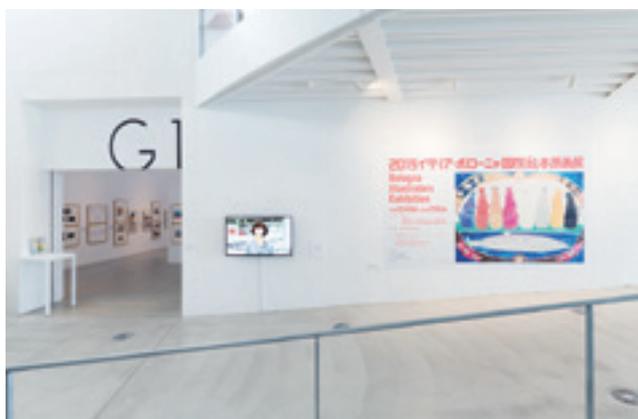
2階展示室 絵画（木炭画）：佐藤直樹



3階展示室 絵画（木炭画）：佐藤直樹

■ 美術事業（企画展）

2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展



1階展示室入口



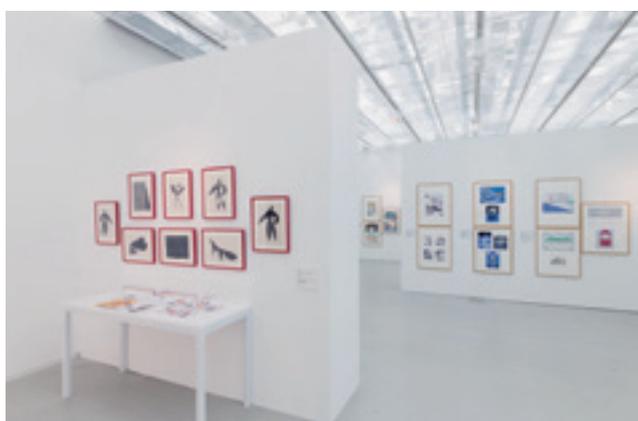
1階展示室



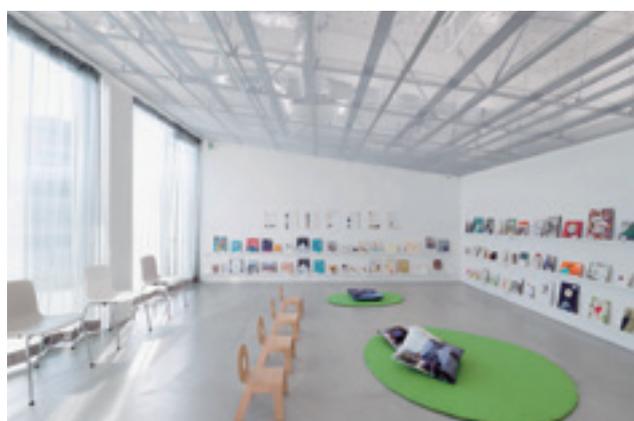
1階展示室 東壁面特別展示1
絵本原画：ヴェンディ・ヴェルニッチ（SM 出版賞）



スロープ 特別展示2
メインイメージ制作過程：マーシャ・チトワ



2階展示室



3階展示室
ボローニャ・ラガッツィ賞の受賞本や2019年コンクール
入選作家の絵本を展示

■ 美術事業（企画展）

太田の美術vol.3 「2020年のさざえ堂——現代の螺旋と100枚の絵」



1階展示室入口



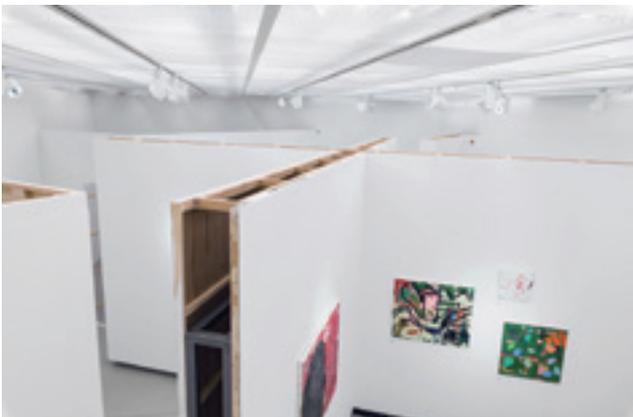
1階展示室 絵画（日本画）：三瀬夏之介
絵画（油彩画）：高橋大輔



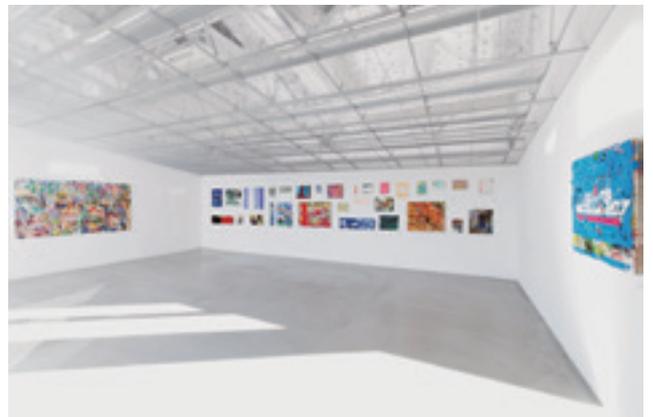
1階展示室 絵画（日本画）：三瀬夏之介
絵画（油彩画）：高橋大輔



スロープ
フィールドレコーディング作品（映像・音）：蓮沼執太



2階展示室 インスタレーション：持田敦子
絵画：高橋大輔



3階展示室 絵画：高橋大輔

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.1 みんなで楽しむ子ども読書の日



一般参加者による読み聞かせ



読み継がれてほしい日本の絵本・児童書展示

vol.2 みんなあつまれ！図書館まつり2019



フォトスポット



バルーンアートワークショップ



ぬいぐるみおとまり会



ブックコーティング体験

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.3 タオルであそぶおはなし会



vol.4 世界の子どもの本展



2018アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展



世界のことばのおはなし会

vol.5 クリスマスのおはなし会



■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

おはなし会



図書館スタッフ



読み聞かせボランティア「ウーフ」

企画コーナー



行こう！海外へ -Life is journey-



わたしの一冊 POP大賞

■ 図書事業（視聴覚事業）



えきまえ寄席



金曜名画座

目次

■ 第1章 全体概要

1. 基本理念	1
2. 沿革	2
3. 運営体制	
(1) 運営体制図	3
(2) 太田市美術館・図書館運営委員会	3
(3) カフェ&ショップ	3
4. 主な出来事	4
5. 来館者数	5
6. ボランティア	
(1) 運営サポーター	5
(2) 読み聞かせボランティア	5

■ 第2章 美術事業

1. 企画展	
(1) 太田フォトスケッチvol.4「文化交流」	6
(2) 本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」	8
(3) 2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展	12
(4) 太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」	16
2. イベント・ワークショップ等	
(1) 映像芝居「鏝からでた実」出演者によるダンス体験と公開製作レクチャーワークショップ	21

■ 第3章 図書事業

1. 選書方針	22
2. 図書統計	
(1) 類別蔵書数	23
(2) 雑誌スポンサー	23
(3) 寄贈図書	23
3. 利用者数	
(1) 図書カード登録者数(月別)	23
(2) 貸出状況	23
4. イベント・ワークショップ等	
(1) おはなし会	24
(2) 本でつながるイベント	24
(3) 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ	26
(4) 子ども落語ワークショップ	26
(5) 企画コーナー	27
(6) 図書館だより	27
5. 視聴覚事業	
(1) 金曜名画座	28
(2) えきまえ寄席	29

■ 第4章 まち展開事業

1.まちじゅう図書館	
（1）概要	30
（2）参加館リスト	30
（3）制作物	30
（4）運営会議開催記録	31
（5）関連イベント	31
（6）まちじゅう図書館だより	31

■ 第5章 広報

1.広報物	32
2.公式ホームページ・SNS	32
3.プレスリリース	32
4.関係記事一覧	33
5.視察・団体受け入れ実績	35

■ 第6章 管理運営

1.施設概要	36
2.施設貸出	40
3.関係法規	
（1）太田市美術館・図書館条例	40
（2）太田市美術館・図書館条例施行規則	42
4.職員名簿	46

第1章 全体概要

1. 基本理念

創造的太田人

まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォーム

太田市美術館・図書館は、まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォームです。

近代以降、太田市は「ものづくり」を中心に発展してきました。ものづくりを通して培われてきた市民ひとりひとりの英知は、いまま太田市の活力の源泉となっています。

一方で太田市は、中心市街地の衰退、人口減少と高齢化への対応など、様々な都市課題を抱えてもいます。今後太田市が「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち」であり続けるためには、「まちづくり」に対する市民の参画と協働をこれまで以上に推進していくことが重要になります。

こうした認識を踏まえ、太田市美術館・図書館は、「ものづくり」を通して育まれてきた太田市民の創造性を、これからの「まちづくり」に活かしていくための拠点となることを目指します。

太田市美術館・図書館は、斬新な発想により人々の感性を刺激する多彩な美術作品と、創造的発想の源泉となる広範な知識を提供する図書資料を、同時に閲覧できる場所を提供します。そのことにより太田市民に内在する創造性を開花させるとともに、創造性あふれる市民とともに、まちに広がり、中心市街地に賑わいをもたらすプロジェクトを多彩に展開していきます。

太田市美術館・図書館は、太田市の未来を担う「創造的太田人」を育成します。

美術館・図書館事業の基本方針

	美術館事業	図書館事業
過去	▶太田市に蓄積されてきた創造の遺伝子の収集と調査研究 ●太田市ゆかりの美術工芸作品の収集 ●上記収集品の調査研究と展覧会の構成	●太田の産業遺産関連の希少資料の収集と調査研究 ●郷土資料および参考図書（辞書辞典類）の収集
現在	▶世界の最先端の感性やクリエイティビティに触れる機会の提供 ●本と美術に関連する企画展の開催 ●滞在制作による個展・グループ展の開催	●アートブック・芸術関連図書の収集 ●創造性に関連する自然科学、社会科学、人文科学書籍の収集 ●企画展と連動した特集の開催
	(美術館・図書館共同事業) ●企画展と連動したワークショップやトークショーの開催	
未来	▶次代を担う人材、プロジェクトの育成 ●クリエイターと地元企業のコラボレーション事業の展開	●子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などの収集 ●まちじゅう図書館の展開

シンボルマーク・ロゴタイプ



デザイン：平野 篤史（グラフィックデザイナー）

2. 沿革

平成25年

- 5月 太田駅旧北口ロータリー跡地を市が購入し、文化交流施設として整備することが示される。

平成26年

- 1月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設整備基本方針策定
10月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設基本設計完了

平成27年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設実施設計完了
(仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営基本計画策定
6月 建設工事開始

平成28年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営実施計画策定
選書委員会の設置
4月 美術館図書館開館準備室の設置
9月 太田市美術館・図書館条例制定
12月 太田市美術館・図書館条例制定の一部改正
建設工事完成

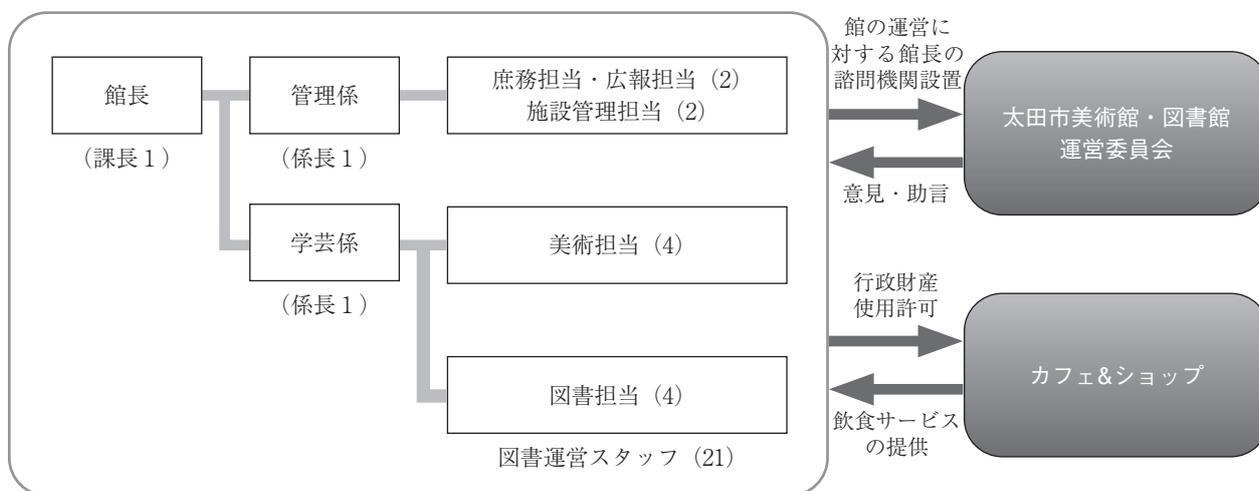
平成29年

- 1月 太田市美術館・図書館条例施行規則制定
竣工式・プレオープン
4月 グランドオープン (図書貸出開始)

3. 運営体制

(1) 運営体制図

運営主体：太田市(所管課：文化スポーツ部 美術館・図書館)
 ※管理運営の一部を一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団に業務委託



(2) 太田市美術館・図書館運営委員会

美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会を設置している。運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから任命。運営委員会の委員の定数は、10人以内とし、運営委員会の委員の任期は、2年。

・太田市美術館・図書館運営委員(第1期) 任期：H30.4.1～R2.3.31

・委員名簿(50音順)

区分	氏名	肩書/経歴
市民	尾崎 正行	元太田市役所文化スポーツ部長
学識者(図書)	川上 みさい	元太田市立九合小学校長
学識者(美術)	杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教授
学識者(美術)	住友 文彦	東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科准教授/アーツ前橋館長
学識者(図書)	鳥塚 尚子	日本国際児童図書評議会事務局長
学識者(図書)	花井 裕一郎	日本カルチャーデザイン研究所理事長/演出家
学識者(美術)	森 竹巳	モダンアート協会会員/女子美術大学非常勤講師

・委員会開催記録

第3回

日時：令和元年7月7日(日) 午後2時～

場所：展示室3

議題：①平成30年度概要及び事業報告について ②令和元年度事業計画について

第4回

日時：令和2年3月1日(日) 午後1時30分～

場所：視聴覚ホール

議題：①令和元年度事業報告(中間)について ②令和2年度事業計画について

※新型コロナウイルスの影響により中止

(3) カフェ&ショップ

プロポーザル方式により選定され、本館とともに事業を推進することができる事業者がテナントとして営業し、飲み物や軽食を提供するほか、トートバックなどの美術館・図書館オフィシャルグッズや図録も販売している。

店舗名：キタノスミスコーヒー

4. 主な出来事

平成31（令和元）年

- 4月2日 図書企画コーナー「推しアーティスト特集」（～5月19日）
4月20日 本でつながるイベントvol.1「みんなで楽しむ子ども読書の日」
4月26日 金曜名画座（4月）
4月27日 太田フォトスケッチvol.4「文化交流」（～6月9日）
5月21日 図書企画コーナー「BE NATURAL ～この世界の美しいものたち～」（～6月30日）
5月31日 金曜名画座（5月）
6月9日 美術展関連イベント：アーティストトーク（常見藤代）
6月15日 えきまえ寄席（6月）
6月29日 本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」（～10月20日）
6月29日 美術展関連イベント：鼎談：〈アートとデザインの間〉から考える（佐藤直樹、室賀清徳）
7月2日 図書企画コーナー「行こう！海外へーLife is journey」（～9月1日）
7月6日 美術展関連イベント：鼎談：佐藤直樹になにが起こったか（佐藤直樹、伊藤ガビン、榎木野衣）
7月7日 美術展関連イベント：子ども鑑賞ツアー（8月4日、9月1日、10月6日）
7月7日 第3回太田市美術館・図書館運営委員会
7月13日 美術展関連イベント：ギャラリートーク（8月10日、9月14日）
7月27日 本でつながるイベントvol.2「みんなあつまれ！図書館まつり2019」（～7月28日）
8月1日 おおたまちじゅう図書館親子スタンプラリー（～10月31日）
8月4日 美術展関連イベント：対談：絵は描けないものだから心配するな（佐藤直樹、管啓次郎）
8月10日 親子で学ぶ読書感想文の書き方ワークショップ
8月17日 えきまえ寄席（8月）
8月24日 子ども落語ワークショップ
8月30日 金曜名画座（8月）
9月3日 図書企画コーナー「まだあついで読書の秋特集」（～10月14日）
9月7日 本でつながるイベントvol.3「タオルであそぶおはなし会」
9月27日 金曜名画座（9月）
10月19日 美術展関連イベント：クロージングトーク（佐藤直樹）
10月19日 えきまえ寄席（10月）
10月23日 図書企画コーナー「わたしの一冊POP 大賞」（～12月8日）
10月25日 金曜名画座（10月）
10月27日 おおたまちじゅう図書館めぐり
11月16日 えきまえ寄席（11月）
11月16日 本でつながるイベントvol.4「世界の子どもの本展」（～12月1日）
11月29日 金曜名画座（11月）
12月10日 図書企画コーナー「ボローニャ展」（～1月19日）
12月14日 2019 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展（～1月19日）
12月14日 美術展関連イベント：ギャラリートーク（1月12日）
12月14日 本でつながるイベントvol.5「クリスマスのおはなし会」
12月15日 美術展関連イベント：子ども鑑賞ツアー（1月5日）
12月26日 美術展関連イベント：絵本おはなし会
12月21日 えきまえ寄席（12月）
12月22日 美術展関連イベント：ワークショップ「切り絵モビールをつくろう」（むらかみひとみ）
12月27日 金曜名画座（12月）

令和2年

- 1月18日 えきまえ寄席（1月）
1月19日 美術展関連イベント：うたと絵本の読み聞かせ（山本まもる、あおばゆうご）
1月21日 図書企画コーナー「リノベーションでまちづくり」（～2月16日）
1月25日 ダンス体験ワークショップ（森下真樹）
1月26日 公開製作レクチャーワークショップ（東芋、森下真樹）
2月6日 太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」（～5月10日）
2月8日 美術展関連イベント：オープニングトーク：展覧会の生まれるところー博物館と美術館の視点から（川延安直）
2月15日 えきまえ寄席（2月）
2月19日 図書館企画コーナー「みる、かく、まねぶまんがイラスト特集」（～3月22日）
2月22日 美術展関連イベント：対談：絵画百態よもやま話（高橋大輔、三瀬夏之介）

5. 来館者数

■過去3年間の来館者数

	H 29年度	H 30年度	H 31 (R1) 年度	累計
来館者数	303,468	298,911	262,273	929,961

6. ボランティア

(1) 運営サポーター

展覧会をはじめとする様々な事業の運営に参加・協力いただけるボランティアを募集し、年間を通してサポートスタッフとして活動していただいた。

■登録者数 (令和2年3月31日現在)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
男性	-	2	-	1	2	1	4	10
女性	-	4	-	6	5	2	1	18
合計	-	6	-	7	7	3	5	28

■参加者数(延べ)：123人 (令和元年度)

■主な活動内容：美術展及び映画上映会看視、運営補助

(2) 読み聞かせボランティア

毎月第1、3日曜日に絵本の読み聞かせを実施していただいた。(1団体 8名)

第2章 美術事業

1. 企画展

	事業名	会期	会場	入場者		
				有料	無料	計
1	太田フォトスケッチvol.4 「文化交流」	H31.4.27～R1.6.9 (38日間)	展示室1、スロープ	-	3,539	3,539
2	本と美術の展覧会vol.3 「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」	R1.6.29～10.20 (97日間)	展示室1～3、スロープ	2,480	2,454	4,934
3	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展	R1.12.14～R2.1.19 (27日間)	展示室1～3、スロープ	1,520	1,890	3,410
4	太田の美術vol.3 「2020年のさざえ堂－現代の螺旋と100枚の絵」	R2.2.6～R2.5.10 (※37日間)	展示室1～3、スロープ	761	706	1,467
	計			4,761	8,589	13,350

※3/3～3/26、4/14～5/10は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

(1) 太田フォトスケッチvol.4「文化交流」

「カメラを通し、太田のまちを新たな視点で再発見する」ことをテーマに、ゲスト写真家と市民公募を組み合わせた新しい写真の展覧会。「文化交流」をメインテーマに、言語の壁を越えた様々な国籍の方に自身の「文化」を紹介する機会、他の「文化」を知る機会を提供する。

■開催概要

会期：平成31年4月27日(土)～令和元年6月9日(日)38日間
 会場：太田市美術館・図書館 展示室1、スロープ
 観覧料：無料
 主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団
 協力：太田市国際交流協会
 後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、エフエム太郎、NHK前橋放送局、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、光ネット株式会社
 観覧者数：3,539人
 ゲスト作品(常見藤代)：65点 公募作品：53点
 ※公募作品より太田市長賞(1点)、常見藤代賞(2点)、美術館・図書館長賞(2点)、オーディエンス賞(2点)の7点を選出
 印刷物：ポスター B2/チラシ A4

■関連イベント

<アーティストトーク>
 内容：ゲスト写真家・常見藤代が、今回の撮影やこれまでの活動を語る。※一般公募写真の表彰式を同時開催
 日時：令和元年6月9日(日)午後2時～4時
 会場：視聴覚ホール 出演：常見藤代
 参加費：無料 参加人数：64人



ポスター・チラシ (表)



チラシ (裏)

■出品目録

一般公募写真

No	名前	タイトル	備考
1	楊 雪	Super ハロウィン in 太田	
2	李 樹峰	心中に求める花	
3	李 樹峰	太田の秋と着物姿	
4	李 樹峰	カメラマンスタイル	
5	松崎 信義	花と花と花	
6	福菌 忠	がんばってます	
7	福菌 忠	きれいでしょ！	
8	広瀬 勝海	初対面～友好始まる	
9	広瀬 勝海	太田のおもてなし	
10	張景秀	幸せ溢れたファミリー	
11	張景秀	太田市民愛する～親しい市長	
12	張景秀	想い	
13	田島 幹夫	鮮やかな秋	
14	田島 幹夫	ふれあい	
15	田島 幹夫	真剣	
16	高山 勉	和気藹々	太田市長賞
17	栗原 暁子	笑顔を見せて！	常見藤代賞
18	韓 冬	大自然に抱かれた	
19	LI JUN WEI	夏祭り熱い心	
20	LI JUN WEI	松茸道中参加	オーディエンス賞
21	LI JUN WEI	努力した結果	
22	CHONG SANDY YUHKOH	新しい文化との出会い	
23	CHONG KENJI LUCAS	家族	美術館・図書館長賞
24	小林 正輝	LONDON EXPLORERS	
25	小林 正輝	友人と	
26	小林 一実	英語でBBQ	
27	小林 一実	外国籍BBQ	
28	小林 一実	BBQ会場にて	
29	相場 毅正	カリフォルニアから金山に来たレイヤー	
30	相場 毅正	漢服で金山	
31	相場 毅正	日系ペルー人が望む春の八瀬川	
32	本島 千秋	リリアンと千秋	常見藤代賞
33	本島 千秋	子供たちが繋いだパラグアイ出身家族との輪	
34	内田 美香	朝の仕込み①	
35	内田 美香	食器並べ	
36	内田 美香	朝の仕込み②	
37	半田 貴之	神社でポーズ！！	
38	東亜工業株式会社	太田市での生活、楽しんでいます	オーディエンス賞
39	東亜工業株式会社	太田市での生活、楽しんでいます	
40	東亜工業株式会社	太田市での生活、楽しんでいます	
41	東亜工業株式会社	太田市での生活、楽しんでいます	
42	東亜工業株式会社	太田市での生活、楽しんでいます	
43	しげる工業株式会社	運ぶのは任せて！	
44	しげる工業株式会社	鬼は外！	
45	しげる工業株式会社	熱いぜ！	美術館・図書館長賞
46	しげる工業株式会社	水かけろ！	
47	しげる工業株式会社	ボール、渡さない！	
48	しげる工業株式会社	カップをゲット！	
49		真剣勝負	
50		練習試合の前に	
51		キャッチング指導（ソフトボール教室）	
52		笑顔（ソフトボール教室）	
53		スピード体感（ソフトボール教室）	

(2) 本と美術の展覧会vol.3

〔佐藤直樹展：紙面・壁画・循環〕

美術館と図書館の複合施設である太田市美術館・図書館が、本と美術の多様なかかわりをテーマとして継続的に実施する「本と美術の展覧会」第三弾。デザイナー／アートディレクターであり、近年長大な木炭壁画を描いている佐藤直樹（1961年生まれ）の個展として開催。佐藤がこれまで手がけた雑誌・書籍等のエディトリアルデザインと、近年の木炭壁画、さらに本展のため当地に足を運びながら制作された新作の絵画も含めて、はじめて同時に展観する。

■開催概要

会期：令和元年6月29日(土)～10月20日(日) 97日間

※10月12日(土)は台風19号の影響を考慮し、臨時休館

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ

観覧料：一般500円(400円) ※()内は、20名以上の団体、一般観覧券の観覧済半券、太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛東武フリーパスをお持ちの方。65歳以上、高校生以下、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付者及びその付添人1人は無料。おた家庭の日(毎月第1日曜日)は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

協力：アーツ千代田 3331、(一社)コマンドN、東武鉄道株式会社、美学校

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人花王芸術・科学財団

後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、エフエム太郎、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、光ネット株式会社

観覧者数：4,934人 作品点数：171点 出品作家：佐藤直樹

印刷物：ポスター B1、B2／チラシ A4／図録 A5判：天地210×左右150mm(本文164頁)



ポスター



チラシ (表)



チラシ (裏)



図録

■関連イベント

<鼎談：〈アートとデザインの間〉から考える>

内容：出品作家、編集者、本展担当学芸員によるトークセッション
日時：令和元年6月29日(土) 午後2時～3時30分
会場：視聴覚ホール
出演：佐藤直樹(出品作家)、室賀清徳(編集者)、小金沢智(本展担当学芸員)
参加費：無料 参加人数：34人

<鼎談：佐藤直樹になにが起こったか>

内容：出品作家、編集者、美術批評家の3名によるトークセッション
日時：令和元年7月6日(土) 午後2時～3時30分
出演：佐藤直樹(出品作家)、伊藤ガビン(編集者)、榎木野衣(美術批評家)
会場：視聴覚ホール
参加費：無料 参加人数：38人

<対談：絵は描けないものだから心配するな>

内容：出品作家、詩人・比較文学者による対談
日時：令和元年8月4日(日) 午後2時～3時30分
出演：佐藤直樹(出品作家)、管啓次郎(詩人、比較文学者)
会場：視聴覚ホール
参加費：無料
参加人数：40人

<クロージングトーク>

内容：出品作家による展示解説
日時：令和元年10月19日(土) 午後3時30分～4時30分
出演：佐藤直樹(出品作家)
会場：展覧会場
参加費：無料
参加人数：26人

<ギャラリートーク>

内容：担当学芸員による作品や見どころの解説
日時：①令和元年7月13日(土) ②8月10日(土) ③9月14日(土)
各日午後2時～3時
※10月12日開催分は、台風による臨時休館のため中止
会場：展覧会場
参加費：無料
参加人数：①4人 ②6人 ③2人

<子ども鑑賞ツアー>

内容：対話しながら展示作品をじっくり鑑賞していく、小・中学生を対象としたツアー
日時：①令和元年7月7日(日) ②8月4日(日) ③9月1日(日)
④10月6日(日) 各日午後3時15分～3時45分
会場：展覧会場
参加費：無料
参加人数：①7人 ②22人 ③0人 ④4人

<レセプション・内覧会>

内容：関係者やメディアに向けて開催するレセプション・内覧会
日時：令和元年6月28日(金) 午後3時～6時 ※レセプションは午後4時～
参加者：38人



鼎談：佐藤直樹になにが起こったか



対談：絵は描けないものだから心配するな



クロージングトーク



ギャラリートーク

■作品リスト

絵画

No	作家名	作品名	素材	制作年	サイズ (cm)	点数	所蔵	展示場所
1	佐藤直樹	勢揃坂	紙、木炭	2014年 (2019年加筆)	320×1040	1枚	作家蔵	展示室1
2	佐藤直樹	はじめの「そこで生えている。」	ペニヤ板、木炭	2013年	365×915	20点組	作家蔵	展示室1
3	佐藤直樹	「部屋で生えている。2」	ペニヤ板、木炭	2018年	261×783	27点組	作家蔵	展示室1
4	佐藤直樹	植物立像	ペニヤ板、木炭	2019年	243×122	5点	作家蔵	展示室1
5	佐藤直樹	その後の「そこで生えている。」	ペニヤ板、木炭	2014年-2019年	182.5×7411.5	81点組	作家蔵	展示室2・3

雑誌・書籍

No	資料名	発行者	発行年	所蔵	展示場所
1	『WORKS』	トムズボックス	1990年	作家蔵	スロープ
2	『WIRED』 日本版 vol.2.06	同朋舎	1996年	作家蔵	スロープ
3	『WIRED』 日本版 vol.2.08	同朋舎	1996年	作家蔵	スロープ
4	『WIRED』 日本版 vol.2.12	同朋舎	1996年	作家蔵	スロープ
5	『composite』 10号	報雅堂	1997年	作家蔵	スロープ
6	『くくのち 1』	2005年日本国際博覧会協会	1999年	作家蔵	スロープ
7	『くくのち 2』	2005年日本国際博覧会協会	2000年	作家蔵	スロープ
8	『NEUT.』 001号	アジュール・デザイン	2001年	作家蔵	スロープ
9	『NEUT.』 003号	アジュール・デザイン	2002年	作家蔵	スロープ
10	『NEUT.』 006号	アジュール・デザイン	2006年	作家蔵	スロープ
11	『ART iT』 Vol.1 (創刊号)	アートイット	2004年	作家蔵	スロープ
12	『ART iT』 Vol.2 No.1 (創刊2号)	アートイット	2004年	作家蔵	スロープ
13	『写真家・岡本太郎の眼 東北と沖縄』	浅野研究所	2003年	作家蔵	スロープ
14	『Tokyo Designers Block 2002』	東京デザイナーズブロック実行委員会	2002年	作家蔵	スロープ
15	『Tokyo Designers Block 2003』	東京デザイナーズブロック実行委員会	2003年	作家蔵	スロープ
16	『TDB Central East』	東京デザイナーズブロック・セントラルイースト実行委員会	2003年	作家蔵	スロープ
17	『CET 05』	セントラルイースト東京実行委員会	2005年	作家蔵	スロープ
18	『3331 ARTS CYD』	3331 Arts Chiyoda	2010年	作家蔵	スロープ
19	『Festival/Tokyo 11 Document』	フェスティバル/トーキョー	2011年	作家蔵	スロープ
20	『Festival/Tokyo 12 Document』	フェスティバル/トーキョー	2012年	作家蔵	スロープ
21	『百年の愚行 普及版』	Think the Earthプロジェクト	2002年	作家蔵	スロープ
22	『百年の愚行 オリジナル複写版』	Think the Earthプロジェクト	2002年	作家蔵	スロープ
23	『続・百年の愚行』	Think the Earthプロジェクト	2014年	作家蔵	スロープ

映像

No	映像名	撮影・編集	製作年	収録時間	展示場所
1	「紙面」(1989-2014)をめぐる手	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	3時間7分53秒	展示室1
2	「壁画」(2014-2019)を描く手	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	50分18秒	展示室1
3	『WIRED』日本版	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	36分20秒	スロープ
4	『composite』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	30分39秒	スロープ
5	『ART iT』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	46分9秒	スロープ
6	『NEUT.』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	9分52秒	スロープ
7	『くくのち』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	18分17秒	スロープ
8	『百年の愚行』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	6分43秒	スロープ
9	『続・百年の愚行』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	5分48秒	スロープ
10	『写真家・岡本太郎の眼 東北と沖縄』	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	8分28秒	スロープ
11	other works	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	12分2秒	スロープ
12	「壁画」(2014-2019)を描く手	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	50分18秒	スロープ
13	その後の「そこで生えている」(2014-2019)制作風景	河内彰(アーツ千代田 3331)	2019年	39分46秒	スロープ
14	佐藤直樹個展「秘境の東京、そこで生えている」	河内彰(アーツ千代田 3331)	2017年	3分14秒	スロープ

(3) 2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展

イタリア北部の都市ボローニャで1964年から続く、世界最大級の児童書専門の見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」において毎年開催されるイラストレーションのコンクールの入選作品を展観する。絵本を入り口に未来を担う子ども達の気づきや興味を喚起し、創造性を育む展覧会。

■開催概要

会期：令和元年12月14日(土)～令和2年1月19日(日)／27日間
 会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ
 主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団、一般社団法人日本児童図書評議会(JBBY)
 協賛：株式会社SUBARU
 協力：東武鉄道株式会社、Bologna Children's Book Fair Bologna Illustrators Exhibition, Curated by Bologna Children's Book Fair / Bologna Fiere in partnership with JBBY
 後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、エフエム太郎、NHK前橋放送局、上毛新聞社、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、光ネット株式会社
 観覧料：一般500円(400円)
 ※()内は、20名以上の団体、太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛東武フリーパスをお持ちの方。65歳以上、高校生以下、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付者及びその付添人1人は無料。
 観覧者数：3,410人 出品点数：76点
 印刷物：ポスター B1・B2 / チラシ A4 / フラッグ / 図録 天地279mm、左右233mm(本文192頁)



ポスター



チラシ (表)



チラシ (裏)



図録

■関連イベント

<ワークショップ：切り絵モバイルをつくろう>

内容：ポローニャ展の過去入選作家を講師に招き、画用紙で切り絵をつくり、ひもでつないでモバイルを作るワークショップ

日時：令和元年12月22日(日) ①午前10時30分～11時30分 ②午後2時30分～3時30分

講師：むらかみひとみ(絵本作家)

会場：イベントスペース

参加費：無料

対象：①5歳～小学生の子どもと保護者 ②小学5年生以上

参加人数：①13人 ②15人

<絵本おはなし会>

内容：図書スタッフによる、ブックフェアに関連する絵本の読み聞かせ

日時：令和元年12月26日(木) 午前10時30分～11時10分

会場：世界の絵本・児童書コーナー

参加費：無料

参加人数：26人(うち大人12人)

<ギャラリートーク>

内容：担当学芸員による展示構成や作品の見どころの解説

日時：①令和元年12月14日(土) ②令和2年1月12日(日)

各日午後2時～2時45分

会場：展示会場

参加費：無料

参加人数：①25人 ②27人

<子ども鑑賞ツアー>

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく、小・中学生を対象としたツアー

日時：①令和元年12月15日(日) ②令和2年1月5日(日)

各日午前11時～11時30分

会場：展示室1・2

参加費：無料

参加人数：①10人(うち大人5人) ②7人(うち大人4人)

<おりがみ絵本づくり>

内容：紙を折って簡単な本を作成し、絵や文章を書いてオリジナル絵本を作るセルフのワークショップ

日時：会期中は随時開催

会場：展示室3

参加人数：500人

※「ちぎりえほん」づくり

内容：ぐんま国際アカデミー9年生が色紙をちぎって貼る絵本づくりをレクチャーした

日時：令和2年1月18日(土) 午後2時～4時、1月19日(日) 午後2時～5時のみ

<うたと絵本の読み聞かせライブ>

内容：2017年ポローニャ展入選作家の山本まもる氏の音楽ユニットによる、歌を交えた絵本の読み聞かせ

日時：令和2年1月19日(日) ①午前11時30分～正午 ②午後3時30分～4時

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：①42人 ②38人



ワークショップ：切り絵モバイルをつくろう



ギャラリートーク



おりがみ絵本づくり



うたと絵本の読み聞かせライブ

■作品リスト

No	名前	国	日本語タイトル
1	ミレン・アシアイン・ロラ Miren Asiain Lora	スペイン	「すばらしい日」
2	ヤン・バイトリク Jan Bajtlik	ポーランド	「アリアドネの糸－迷路の神話」
3	ボールボス Ballboss	台湾	「台中の家々をのぞいてみると……」
4	サンドロ・バッシ Sandro Bassi	ベネズエラ	「ナシヨネイリアン」
5	カロリーナ・セラージュ Carolina Celas	ポルトガル	「水平線」
6	チャ・ヨンキョン Youngkyung Cha	韓国	「白雪姫」
7	チェン・インシウ Ying-hsiu Chen	台湾	「旅に出よう」
8	チェン・ヨンカイ Yung-kai Chen	台湾	「木」
9	ジャン・モンイー Meng-Yun Chiang	台湾	「龍と獅子の舞」
10	ちとせ ちとせ Chitose Chitose	日本	「ごちそう」
11	ヘスス・シスネロス Jesús Cisneros	スペイン	「リメリック」
12	アントワヌ・コルビノー Antoine Corbineau	フランス	「TVシリーズ その華麗なるストーリー」
13	パロマ・コラル Paloma Corral	スペイン	「ハグ」
14	アンリ・クラビエール Henri Crabières	フランス	「大冒険」
15	フローラ・デラージー Flora Delargy	アイルランド	「郵便きかんしゃ」
16	アンナ・デスニツカヤ Anna Desnitskaya	ロシア	「シベリアから来たジーナ」
17	ジェニー・デューク Jenny Duke	イギリス	「冬の日の午後」
18	フレート・フィヴァッツ Fred Fivaz	スイス	「最高さん」
19	ルイス・ダビ・ ゴールドバーグ・エルモ Luis David Goldberg Hermo	ベネズエラ	「ラ・ドラダ」
20	アミン・ハサンザーデ＝ シャリーフ Amin Hassanzadeh Sharif	USA	「ほくがつくった伝説の生き物」
21	マル・エルナンデス Mar Hernández	スペイン	「夜と蛾」
22	平佐 実香 (ミカオ) Mika Hirasa (MICAŌ)	日本	「イソップものがたり」
23	イケガミ ヨリユキ Yoriyuki Ikegami	日本	「石のこえ」
24	井上 陽介 Yosuke Inoue	日本	「ふたつのきもち」
25	ラサ・ヤンチャウスカイテ Rasa Janciauskaite	リトアニア	「小さな人たちのための小さな詩」
26	ジャン・ユ Yu Jiang	台湾	「うまれる」
27	キム・ソルギ Seulkee Kim	韓国	「モモとトト」
28	工藤 あゆみ Ayumi Kudo	日本	「大丈夫だよ。」
29	トマール・ロワ Thomas Le Roi	フランス	「キャリバンたち」
30	イ・スンヒ Seunghye Lee	韓国	「彼女の庭」
31	アンドレ・レトリア André Letria	ポルトガル	「戦争」
32	エマ・ルイス Emma Lewis	イギリス	「ふたりの王」
33	リ・ユク Yuke Li	中国	「すばらしいピクニック」
34	アンジェロ・リッチャルデッロ Angelo Licciardello	イタリア	「新しい古代の聖像画」
35	リン・イー Yun Lin	台湾	学校で「あっ、見て！」
36	まえだ よしゆき Yoshiyuki Maeda	日本	「カクレカクノミ」
37	マリカ・マイヤラ Marika Majjala	フィンランド	「ルースの旅」
38	ディエゴ・マリョ Diego Mallo	スペイン	「マミラピンアタパイ：願いとためらい」
39	間中 ムーチョ Mucho Manaka	日本	「にんげんさまへ」
40	サラ・マッゼッティ Sarah Mazzetti	イタリア	「エルザの宝石」
41	ラウラ・メルツ Laura Merz	フィンランド	「動物いっぱい」
42	アマンダ・イツェル・ ミハンゴス・キレス Amanda Itzel Mijangos Quiles	メキシコ	「アメリカ大陸の神話事典」
43	ミヤタ タカシ Takashi Miyata	日本	「まいごのうさぎ」
44	マルク・オブライアン Marc O'Brien	カナダ	「山ねこ」
45	フェリドゥン・オラル Feridun Oral	トルコ	「見たままそのまま？」
46	ダビ・ペレス David Perez	スイス	「人、人、人！」
47	サブリーナ・ペレス Sabrina Pérez	ウルグアイ	「外に出たら」
48	ヴィルジニー・プフェフェール Virginie Pfeiffer	フランス	「からだを探検してみよう！」
49	ミケーレ・ロッケッティ Michele Rocchetti	イタリア	「ベルトルドとベルトルディーノとカカセンノ (イタリアの中世の話)」
50	アル・ロディン Al Rodin	イギリス	「七人の姉妹」
51	マリア・セシリア・ ロドリゲス・オドネ Maria Cecilia Rodriguez Oddone	ウルグアイ	「カマドドリ」
52	クリスティン・ロスキフテ Kristin Roskifte	ノルウェー	「数えてみよう」
53	アンナ・サルヴィラ Anna Sarvira	ウクライナ	「100万回生きたねこ」
54	エマ・シュネルバック Emma Schnellbach	フランス	「庭の建築家」

■作品リスト

No	名前	国	日本語タイトル
55	ファルシード・シャフィーイー Farshid Shafiehy	イラン	「それがあなたのほしいもの」
56	オリガ・シトンダ Olga Shtonda	ウクライナ	「自転車」
57	アルフレド・ソデルグイット Alfredo Soderguit	ウルグアイ	「わたしは見る」
58	ジュンリー・ソング Junli Song	USA	「ねこたちの秘密の生活」
59	ガイア・ステラ Gaia Stella	イタリア	「すばらしいオーケストラ」
60	タイ・ユイトン Yu-tung Tai	台湾	「プルル」
61	たなか やすひろ Yasuhiro Tanaka	日本	「花は咲いている」
62	マリアカルラ・タローニ Mariacarla Taroni	イタリア	「チェルヴィアの伝説的ブリキ職人トゥルーコロ」
63	ドン・ユ Yu Teng	台湾	「とおく輝く夢にむかって」
64	ダニエラ・ティエーニ Daniela Tieni	イタリア	「ペルシャの昔話」
65	東郷 なりさ Narisa Togo	日本	「きょうは たびびより」
66	フェルナンド・ヴィレーラ Fernando Vilela	ブラジル	「かほちゃ娘」
67	リウーナ・ヴィラルディ Liuna Virardi	イタリア	「なぞなぞ」
68	ノエミ・ヴォーラ Noemi Vola	イタリア	「クマとほく」
69	マイリン・ヴー Mai-linh Vu	ドイツ	「うさぎの形のもうひとりのわたし」
70	カタジナ・ヴァレンティノヴィチ Katarzyna Walentynowicz	ポーランド	「ねこ」
71	ホルマン・ウォン Holman Wang	カナダ	「パパは仕事じょうず」
72	サンティアゴ・ヴァルダック Santiago Wardak	イタリア	「ネズミ狩り」
73	ウ・ボン Peng Wu	中国	「すてきな島」
74	サラ・イエイエ Sara Yeyé	スペイン	「出口」
75	リ・ユンチュエン Lee Yun-chuan	台湾	「信じる」
76	アナ・ザヴァダラウ Ana Zavadlav	スロヴェニア	「元気になったココロギ」 (トーン・テレヘン作)

(4) 太田の美術vol.3

「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」

江戸時代後期、関東以北で建てられ、現在では数少ない事例として群馬県太田市・曹源寺に現存する螺旋構造の仏堂——通称「さざえ堂」が国の重要文化財に指定されたことを機に、現代のさざえ堂とも言える当館にて実施する展覧会。3名のアーティストが異なる表現手法によって「さざえ堂」「螺旋」にアプローチしつつ、「百観音巡礼」になり計100枚の絵を各フロアに展示することで、さざえ堂の構造・意義に対して新たな光と可能性を投げかける。

■開催概要

会期：令和2年2月6日(木)～5月10日(日) ※3月3日(火)～3月26日(木)、4月14日(火)～5月10日(日)は新型コロナウイルス感染拡大予防による臨時休館のため、開催日数は37日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ、他
 観覧料：一般300(200)円 ※()内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛フリーパス、本展会期中の大川美術館(桐生)の有料観覧券半券をお持ちの方。65歳以上、高校生以下、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付者及びその付添人1人は無料。おた家庭の日(第1日曜日)は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

助成：公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団、公益財団法人野村財団

特別協力：曹源寺さざえ堂

技術協力：株式会社エアラボオオタ、株式会社セントエルモ

協力：東武鉄道株式会社

後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、エフエム太郎、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、光ネット株式会社

観覧者数：1,467人 出品点数：111点

出品作家：高橋大輔、蓮沼執太、三瀬夏之介、持田敦子

建築：平田晃久 グラフィック：平野篤史

印刷物：ポスター B1、B2 / チラシ A4 / 図録 B5 判変形成地257×左右167mm(96頁)



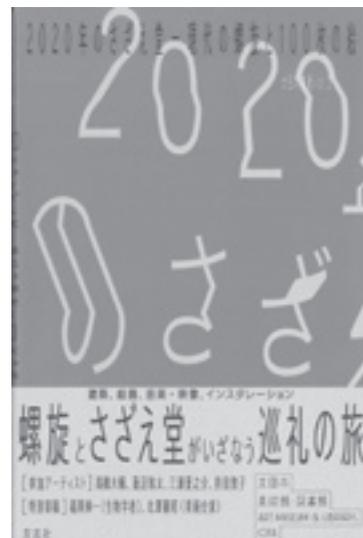
ポスター



チラシ(表)



チラシ(裏)



図録

■関連イベント

＜オープニングトーク：展覧会の生まれるところ－
博物館と美術館の視点から＞

内容：福島県立博物館学芸課長と担当学芸員によるトークセッション

出演：川延安直(福島県立博物館学芸課長)、小金沢智(当館担当学芸員)

日時：令和2年2月8日(土) 午後2時～3時30分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：22人



＜対談：絵画百態よもやま話＞

内容：展覧会出品作家2名によるトークセッション

出演：高橋大輔、三瀬夏之介

日時：令和2年2月22日(土) 午後2時～3時30分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：19人



オープニングトーク

＜蓮沼執太&ユザーンライブ＞

内容：展覧会出品作家を含めた出演者による音楽ライブ

出演：蓮沼執太&ユザーン

日時：令和2年3月14日(土) 午後4時～5時

会場：視聴覚ホール

参加費：一般3,500円(1ドリンク込、展覧会観覧券付)

中学生・高校生2,000円(1ドリンク込み、展覧会観覧券付)

※小学生以下は、保護者同伴に限り無料

企画：エアアィラボオオタ、片山昇平

＜ギャラリートーク＞

内容：担当学芸員による作品や見どころの解説

講師：当館担当学芸員

日時：令和2年5月9日(土) 午後2時～3時

会場：展覧会場

参加費：無料



対談：絵画百態よもやま話

※「蓮沼執太&ユザーンライブ」と「ギャラリートーク」は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため中止

■作品リスト

現代の螺旋 | 三瀬夏之介、蓮沼執太、持田敦子

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (縦×横/cm)	素材・技法	所蔵	展示場所
101	三瀬夏之介	山形の絵〜小盆地宇宙〜	2016	270×720	雲肌麻紙、墨、胡粉、金箔、アクリル	作家蔵	展示室1
102	三瀬夏之介	起源の起源	2014	180×270	雲肌麻紙、墨、胡粉、金箔、銀箔、アルミ箔、アクリル、ハトメ、印刷物	作家蔵	展示室1
103	三瀬夏之介	ぼくの神さま	2015	540×420	雲肌麻紙、白麻紙、墨、胡粉、金箔、アクリル、印刷物	作家蔵	展示室1
104	三瀬夏之介	権現	2010	182×270	雲肌麻紙、墨、胡粉、顔料	作家蔵	展示室1
105	三瀬夏之介	肘折幻想	2009	162×676 (オリジナル: 162×845)	雲肌麻紙、墨、胡粉、顔料	作家蔵	展示室1
106	三瀬夏之介	千歳	2009	270×345	雲肌麻紙、墨、胡粉、顔料	作家蔵	展示室1
107	三瀬夏之介	空虚五度	2018	72×91 (オーバル)	雲肌麻紙、墨、胡粉	作家蔵	展示室1
108	三瀬夏之介	日本の絵〜らせん〜	2019	180×270 (×2点)	雲肌麻紙、墨、胡粉	作家蔵	展示室1
109	三瀬夏之介	遠野考	2020	サイズ可変	ミクストメディア	作家蔵	展示室1
111	蓮沼執太	Walking Score (spiral)	2020	-	2チャンネルビデオ、マイク、ギターアンプ、ケーブル、マイクスタンド	作家蔵	スロース
112	持田敦子	距離の問題、空間の変容、位置のゆらぎ	2020	-	木、鉄	-	展示室2

※作品No.110は欠番です。

100枚の絵 | 高橋大輔

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (縦×横/cm)	素材・技法	所蔵	展示場所
1	高橋大輔	Pineapples and Onionfries	2018-2019	32×42	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
2	高橋大輔	自転車	2018	25.3×34.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
3	高橋大輔	肩	2019	25.7×90	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室1
4	高橋大輔	トーフとナメコ	2019	22.1×27.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
5	高橋大輔	Munch under the hammer	2019	43.5×33.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
6	高橋大輔	瓶の中	2019	27.5×22.2	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
7	高橋大輔	km	2017-2019	97.7×162.2	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室1
8	高橋大輔	わたがしか雲もしくはPC	2019	24.2×19.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
9	高橋大輔	瓶	2018	92×73.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
10	高橋大輔	白昼夢#3	2019	182×228	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
11	高橋大輔	紙コップ	2019	33.4×24.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
12	高橋大輔	アトリエ室内	2018-2019	41×53	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
13	高橋大輔	絵を描く夢	2019	22.2×27.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
14	高橋大輔	Early morning, Candy	2018	91.1×73.1	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
15	高橋大輔	電気	2018-2019	53.5×42.2	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
16	高橋大輔	顔	2018	73×61	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
17	高橋大輔	Grapefruit	2018	30.5×42.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
18	高橋大輔	庭	2019	52.7×45.8	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
19	高橋大輔	船を漕ぐ	2019	27.7×28	油彩、マーカー、カンヴァス	作家蔵	展示室1
20	高橋大輔	筆洗	2019	22.5×29	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (縦×横/cm)	素材・技法	所蔵	展示場所
21	高橋大輔	6つ	2018	32×21.3	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
22	高橋大輔	自画像	2019	194.5×114.5	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室1
23	高橋大輔	国道沿い	2019	56×8.7	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
24	高橋大輔	タコやエビ	2017-2018	24.5×34.2	油彩、カンヴァス	個人蔵	展示室1
25	高橋大輔	顔	2018	41.2×32.2	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
26	高橋大輔	光にかざす、ポリ袋	2019	24.6×33.7	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
27	高橋大輔	月	2018	33.1×24.4	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
28	高橋大輔	舟	2017-2018	40×54.2	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
29	高橋大輔	輪	2018	24.4×33.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
30	高橋大輔	空のかたち	2019	18.5×34	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
31	高橋大輔	瓶2つ	2018	35.5×46	油彩、パネル	作家蔵	展示室1
32	高橋大輔	水道	2019	24.4×19.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
33	高橋大輔	香り	2016-2018	31.9×41.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室1
34	高橋大輔	Night Highway	2018-2019	28.3×42.1	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室1
35	高橋大輔	無題	2019	45.4×53	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
36	高橋大輔	無題 (s.n)	2019	23.5×16.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
37	高橋大輔	無題	2018-2019	24×19.3	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
38	高橋大輔	無題	2019	14.1×18.3	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
39	高橋大輔	無題	2019	41×31.9	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
40	高橋大輔	無題	2019	6.7×6	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
41	高橋大輔	無題 (C.P)	2018-2019	101×101.5	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室2
42	高橋大輔	無題 (k.M.M)	2019	9.7×6	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
43	高橋大輔	無題 (k.n.n)	2019	25.5×35	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
44	高橋大輔	無題	2019	6.6×6.5	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
45	高橋大輔	無題	2019	22.4×27.9	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
46	高橋大輔	無題	2019	24.3×33.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
47	高橋大輔	無題	2019	22.4×27.8	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
48	高橋大輔	無題 (J.C.G.M)	2018-2019	53.5×65.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
49	高橋大輔	無題	2018-2019	14×18.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
50	高橋大輔	無題	2019	21.6×30.6	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
51	高橋大輔	無題	2016-2017	14.4×18	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
52	高橋大輔	無題 (b.a)	2018	15×18.8	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
53	高橋大輔	無題	2019	18.1×14.1	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
54	高橋大輔	無題	2017-2019	18.2×18.1	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
55	高橋大輔	無題	2018-2019	73×91.1	油彩、オイルバー、パネル	作家蔵	展示室2
56	高橋大輔	無題 (Y.T.P)	2018	72.5×92	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
57	高橋大輔	無題	2019	9.8×7.6	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
58	高橋大輔	無題	2018-2019	18.5×19.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
59	高橋大輔	無題	2019	27×19.7	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
60	高橋大輔	無題 (コの前)	2019	24×19.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
61	高橋大輔	無題	2019	27.3×22.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (縦×横/cm)	素材・技法	所蔵	展示場所
62	高橋大輔	無題 (s.r)	2018-2019	38×45.8	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
63	高橋大輔	無題 (ミの白)	2019	35×26.7	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
64	高橋大輔	無題 (k.b.n)	2018-2019	53.1×53	油彩、パネル	作家蔵	展示室2
65	高橋大輔	無題	2018-2019	28×27.7	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
66	高橋大輔	無題	2019	60.8×72.7	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
67	高橋大輔	無題	2019	73.6×91.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室2
68	高橋大輔	無題 (ef)	2019	53.2×46	油彩、カンヴァス	作家蔵	7Fアレンスルーム
69	高橋大輔	92	2017	121×121	油彩、カンヴァス	作家蔵	7Fアレンスルーム
70	高橋大輔	無題 (natsushima)	2017-2019	74×92.3	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室3
71	高橋大輔	無題	2019	27.5×22.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
72	高橋大輔	無題 (v.d.)	2019	46.8×39.2	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
73	高橋大輔	メガネ越し	2018	19.5×18.5	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
74	高橋大輔	2019	2019	27.3×19.8	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
75	高橋大輔	無題 (u.n.k)	2019	16.1×23	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
76	高橋大輔	99 トシユキ	2017	61.5×74	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室3
77	高橋大輔	無題	2019	27.5×19	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
78	高橋大輔	無題 (布)	2019	33.4×24.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
79	高橋大輔	68 眠る絵画	2017	32.1×41	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
80	高橋大輔	無題	2019	27.8×41.8	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
81	高橋大輔	無題 (this size)	2019	24×19.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
82	高橋大輔	30-42	2015-2016	24.2×85.5	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室3
83	高橋大輔	無題	2019	22.2×27.6	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
84	高橋大輔	無題	2019	13.9×39	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
85	高橋大輔	塗り (オレンジ)	2018	23×16.4	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
86	高橋大輔	無題	2019	19×27.4	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
87	高橋大輔	84 (アマニユ)	2017	32×41	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
88	高橋大輔	無題 (赤の30)	2017-2019	54.8×60	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
89	高橋大輔	無題 (grape)	2017	18×14	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
90	高橋大輔	73	2017	32.1×41.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
91	高橋大輔	何処#3	2018	61×74	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
92	高橋大輔	無題	2019	13.8×39.5	油彩、パネル	作家蔵	展示室3
93	高橋大輔	無題	2019	28×24	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
94	高橋大輔	塗り (コバルト)	2018	60.6×72.7	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
95	高橋大輔	無題	2019	29×46.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
96	高橋大輔	無題 (s.r)	2017-2019	28.5×22	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
97	高橋大輔	65 眠る絵画	2016-2017	50.1×60.9	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
98	高橋大輔	左右	2018-2019	23.5×90.2	油彩、パネルにマウントしたカンヴァス	作家蔵	展示室3
99	高橋大輔	M.M.H	2019	53×45.5	油彩、カンヴァス	作家蔵	展示室3
100	高橋大輔	光にかざす、ボロ雑巾	2018-2019	113×195	油彩、パネル	作家蔵	展示室3

2. イベント・ワークショップ等

(1) 映像芝居「錆からでた実」出演者による ダンス体験と公開製作レクチャーワークショップ

現代美術家の東芋と振付家・コンテンポラリーダンサーの森下真樹が手がけるダンスと映像と音楽を組み合わせた映像芝居「錆からでた実」のアメリカ合衆国4都市(ロサンゼルス、ミドルタウン、ワシントン、ニューヨーク)公演決定を機に、渡米前の稽古を太田市美術館・図書館で実施。稽古期間中に東芋と森下真樹を講師に招き「ダンス体験ワークショップ」と「公開製作レクチャーワークショップ」を開催した。



映像芝居「錆からでた実」(2016年) ©bozzo

【ダンス体験ワークショップ】

内容：からだを使い遊ぶ感覚でダンスを体験するワークショップ

講師：森下真樹

日時：令和2年1月25日(土) 午後2時～3時

会場：太田市駅なか文化館ギャラリー

対象：ダンス、身体表現に興味がある小学3年生から中学3年生(経験不問)

参加費：無料

参加人数：4人



ダンス体験ワークショップ

＜公開製作レクチャーワークショップ＞

内容：映像芝居「錆からでた実」の稽古の様子を、レクチャーを含めつつ見学するワークショップ

講師：東芋、森下真樹

日時：令和2年1月26日(日) 午後2時～2時30分

会場：視聴覚ホール

対象：ダンス、身体表現に興味がある中学生以上(経験不問)

参加費：無料

参加人数：13人



公開製作レクチャーワークショップ

第3章 図書事業

1. 選書方針

〈1〉基本的な考え方

太田市美術館・図書館は、「創造的太田人」を基本理念に、ものづくりを通して育まれてきた太田市民の創造性をまちづくりに生かすプラットフォーム（活動拠点）となることを目指している。選書にあたっては、この基本理念を踏まえ、「太田市のまちづくりに参加・参画する多様な市民の創造性を育む」ことを基本的な方針とする。

より具体的には、これからの太田を担う子どもたちの創造性を育む絵本や児童書、世界の瑞々しい感性に出会うアートブック、創造的ライフスタイルを楽しむため雑誌類、創造的発想の源泉となるレファレンス資料、そして「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起する一般教養書を選書の柱とする。

中央図書館などの既存図書館と役割を分け合いながら、駅前という立地も生かし、子どもから大人まで、さまざまな市民によって創造的に活用される「知の拠点」となることを目指す。

〈2〉選書の構成

①絵本・児童書コーナー

太田市の未来を担う子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などを収蔵する。本美術館・図書館の最大の特徴とすることを目指し、以下のコレクションを行う。

1) 国際アンデルセン賞特集

「子どもの本への永続的な寄与」に対する表彰であり、「小さなノーベル賞」と呼ばれている国際アンデルセン賞受賞者の絵本・児童書を収蔵する。賞の名称はデンマークの童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンにちなんでおり、国際児童図書評議会（IBBY）によって隔年で作家賞および画家賞が授与されている。本特集は、この国際アンデルセン賞受賞者の絵本や児童書を収蔵するものであり、国際的にみても極めて貴重なコレクションとなる。

2) 世界の絵本・児童書

世界の絵本・児童書を収蔵する。子どもたちが、絵本や児童書を通して多様性あふれる世界の文化、感性に出会う場となることを目指し、国別の配架を行う。

3) 日本の絵本・児童書

国内の絵本・児童書などを収蔵する。親子で気軽に楽しめるようベストセラーから最新の話作まで、多彩な絵本、児童書を収蔵するとともに、絵本については、子どもたちの関心を高めるようテーマ別の配架を行う。

4) 図鑑類

子どもから大人までが楽しめ、多様な知識を得ることができる図鑑類の収蔵を行う。幅広い分野を対象とするほか、ビジュアル的に美しい図鑑などの収蔵を行う。

②アートブック・コーナー

日本をはじめ世界の瑞々しい感性と出会うことをコンセプトに、アートブックの収蔵を行う。

現代美術・絵画・建築・写真・デザイン・彫刻・工芸・音楽・映画・演劇・伝統芸能・身体表現・ファッションなど多彩なジャンルを取りそろえ、とりわけ歴史上重要な位置づけを持つ作家・作品・潮流を紹介する書籍・作品集を、概説書から研究書まで幅広く収蔵する。

美術教育や、世界各地の主要なミュージアムやアートプロジェクト、アートフェアに関する書籍の収蔵にも積極的に取り組み、アートが生まれ、育まれる現場に関する資料や情報も紹介、古今東西の表現にさまざまな角度から触れる入口を作り出すことを目指す。

③ブラウジング・コーナー

創造的ライフスタイルを楽しむことをコンセプトに雑誌類の収蔵を行う。月刊誌を中心に最先端のクリエイティブ情報、ライフスタイル情報などを扱う雑誌類を収蔵することで、太田駅利用者を含む多様な市民に世界の新鮮な情報を提供する。外国人居住者が多い太田市の特性を鑑み、一部外国語の雑誌も取り揃える。雑誌類の保管期間は、原則として1年とする。

④レファレンス・コーナー

太田市および太田市と文化的・経済的つながりの深い周辺地域の郷土資料、辞典辞書・全集・各種白書などの参考図書により構成する。太田市および周辺地域出身の作家や文化人、経済人などに関連する資料も用意する。太田市のまちづくりに関わる人たちが、自らの学習・調査・研究活動などに利用できる情報や資料を提供する。

⑤針生一郎文庫

日本の戦後を代表する美術評論家・文芸評論家・国際美術展プランナーであり、2010年、惜しまれながら他界した針生一郎（1925-2010）氏の旧蔵書に関して、針生家ご遺族のご好意により寄贈を受ける。美術と文学を通して大衆と社会に対し

て鋭い視線を投げかけた針生氏が、自身の研究のために所蔵していた膨大な数の書籍のうち、美術関係の書籍・展覧会カタログを中心とする約1,800冊を一か所に配架することで、巨大な知性としての針生氏の思想と思考に触れる場を作る。

⑥学びの道

「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起することをコンセプトに、以下のコレクションを行う。中高生が理解できる難易度の書籍を中心とする。

1) 哲学・芸術

NDC分類100～199（哲学・心理学・宗教など）、700～709（芸術理論・芸術政策など）の書籍を収蔵する。哲学・芸術関連の基礎的な資料を収蔵する。

2) 社会科学・人文科学

NDC分類200～299（歴史）、300～399（社会科学）の書籍を収蔵する。特に「まちづくり」の背景にある現代の複雑な社会状況や社会課題を発見、理解する助けとなる書籍を重視する。

3) 自然科学・産業技術

NDC分類400～499（自然科学）、500～599（技術・工学）、600～699（産業）の書籍を収蔵する。特に「ものづくり」の面白さ、その背景にある「科学」の面白さに触れる書籍を重視する。

2. 図書統計

(1) 類別蔵書数

本館用一般図書													(冊)
総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	郷土資料	児童書	図録	合計
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
623	626	868	2,148	2,058	3,242	994	12,085	174	723	663	16,021	394	40,619

(2) 雑誌スポンサー

美術館・図書館が必要とする雑誌を提供していただくと、その雑誌にスポンサー名称を掲出することができる制度。スポンサーは、年間購読分（1月～12月）を負担。

	スポンサー数		取扱雑誌(和雑誌)
2019年1月～12月	39社(者)	51誌	225誌
2020年1月～12月	37社(者)	49誌	227誌

※洋雑誌は雑誌スポンサー対象外

(3) 寄贈図書

寄贈書籍	寄附金
268冊	-

3. 利用者数

(1) 図書カード登録者数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	57	63	64	53	92	59	47	55	51	40	46	9	636
女性	95	100	112	134	146	84	92	100	95	62	76	8	1,104
合計	152	163	176	187	238	143	139	155	146	102	122	17	1,740
累計	8,875	9,038	9,214	9,401	9,639	9,782	9,921	9,928	10,073	10,175	10,297	10,314	

(2) 貸出状況

貸出冊数および貸出延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出冊数	4,462	4,842	5,219	5,069	5,987	5,032	4,979	5,280	4,719	4,375	5,106	907	55,977
貸出延べ人数	1,376	1,458	1,543	1,534	1,790	1,490	1,443	1,544	1,380	1,252	1,489	253	16,552

分類別貸出冊数

	総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	児童書	郷土資料	合計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
冊数	361	687	855	1,862	1,746	3,692	798	3,946	125	454	41,317	134	55,977

4. イベント・ワークショップ等

(1) おはなし会

■図書館スタッフによるおはなし会

毎月第2・4木曜日 午前10時30分～(30分程度)
全22回 参加人数 512人(うち大人240人)

■読み聞かせボランティア「ウーフ」おはなし会

毎月第1・3日曜日 午後2時30分～(30分程度)
全22回 参加人数 335人(うち大人158人)

(2) 本でつながるイベント 全5回

vol.1 「みんなで楽しむ子ども読書の日」

■開催概要

内容：図書館スタッフによる推薦本(95冊)の展示と一般応募者の読み手によるおはなし会

日時：平成31年4月20日(土) 午前10時～午後5時

※おはなし会：午後2時～3時

会場：イベントスペース

来場者数：本の展示 144人(おはなし会64人含む)

読み手参加者：9人



一般応募者の読み手によるおはなし会

vol.2 「みんなあつまれ！図書館まつり2019」

■開催概要

内容：来館者が増える夏休み期間中に、親子連れをはじめ、様々な目的を持つ来館者が目で見、参加して楽しめる様々なイベントを開催した

会期：令和元年7月27日(土)～7月28日(日)

会場：イベントスペースほか

参加費：すべて無料

■関連イベント

<バルーンアートワークショップ>

内容：講師に教わりながらバルーンを自分で作成するワークショップ

日時：令和元年7月27日(土) 午後1時～/午後2時～

場所：イベントスペース

対象：小学生以上(低学年は保護者同伴) 高校生まで

参加人数：31人

<バルーンアートグリーティング>

内容：目の前で作ったバルーンのプレゼント

日時：令和元年7月27日(土) 午後0時30分～4時30分

会場：イベントスペース

参加人数：60人

<フォトスポット設置>

内容：自由に撮影できる写真映えするスポットの設置

バルーン+図書館オリジナルキャラクター 1カ所

フォトフレームフォトスポット 3カ所

館内設置 全部で4カ所

<おはなし会>

内容：身体を使ったおはなし会

日時：令和元年7月28日(日) 午前11時～11時40分

会場：イベントスペース

参加人数：41人



「みんなあつまれ！図書館まつり2019」
チラシ



バルーンアートワークショップ(フォトスポット前)

<ぬいぐるみおとまり会>

内容：ぬいぐるみが美術館・図書館に1泊2日でおとまりし、図書館を探索、過ごした時間をアルバムにしてプレゼントした
預かり時間：令和元年7月27日(土) 午後2時～5時
返却時間：令和元年7月28日(日) 午前10時45分～
対象：3歳以上～小学6年生
参加人数：10人

<ブックコーティング体験>

内容：本にカバーをかけるブックコーティングの体験
日時：令和元年7月27日(土) ①午前11時～12時／②午後3時30分～4時30分
会場：イベントスペース
対象：小学生以上(低学年は保護者同伴参加)
参加人数：15人



ぬいぐるみおとまり会 アルバム

vol.3 「タオルであそぶおはなし会」

■開催概要

内容：参加者がタオルで作った動物が、おはなしの中に登場
タオルで遊びながら読み聞かせを楽しむ会
日時：令和元年9月7日(土) 午前11時～11時45分
会場：世界の絵本・児童書コーナー
参加人数：30人



タオルであそぶおはなし会

vol.4 「世界の子どもの本展」

■開催概要

内容：多様性あふれる世界の文化や感性に触れることができる世界各国の優れた児童書の展示とイベントを開催した
会期：令和元年11月16日(土)～12月1日(日)
会場：展示室1
主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団
共催：JBBY(一般社団法人日本国際児童図書評議会)
入場料：無料

■展示

名称：『世界の子どもの本展 -2018年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展-』
内容：2018年の国際アンデルセン賞受賞者のこれまでの諸作品、IBBYオナーリスト(推薦図書リスト)の掲載作品とその邦訳書、あわせて約200冊の展示
日程：令和元年11月16日(土)～12月1日(日)
時間：午前10時～午後6時 ※日・祝日は午後5時30分、最終日は午後5時まで
会場：展示室1
入場者数：1,730人



世界の子どもの本展
チラシ

■関連イベント

<世界のことばのおはなし会>

内容：世界のこどもの本に触れ、いろいろな国のことばで楽しむおはなし会。ぐんま国際アカデミー学生ほか一般の方も読み手として参加した

日時：令和元年11月23日(土) 午後2時～3時

会場：展示室1 参加人数：57人

<クイズ 世界発見！>

内容：世界の国にまつわるクイズコーナーを設置し、回答者に国旗のマグネットまたはシールをプレゼントした

日程：会期中 会場：展示室1 参加人数：250人



世界のことばのおはなし会

vol.5「クリスマスのおはなし会」

■開催概要

内容：クリスマスを中心にペープサートや大型絵本の読み聞かせを行うおはなし会

日時：令和元年12月14日(土) 午前11時～11時30分

会場：世界の絵本・児童書コーナー

参加費：無料

参加人数：45人



クリスマスのおはなし会

(3) 親子で学ぶ読書感想文の書き方ワークショップ

内容：読書感想文の書き方のポイントをアドバイスするワークショップ

日時：令和元年8月10日(土) ①午前10時30分～午後0時30分、②8月10日(土) 午後2時～4時

会場：視聴覚ホール 対象：市内在住・在学の小学1年または小学2年の児童とその保護者

講師：川上みさい氏(元太田市立九合小学校長/司書教諭)

参加費：無料 参加人数：①9組 ②5組



(4) 子ども落語ワークショップ

内容：伝統芸能「落語」を体験する子ども向けワークショップ

日時：令和元年8月24日(土) 午後1時30分～3時

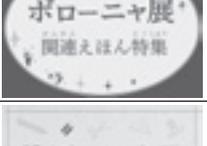
会場：視聴覚ホール 対象：市内在住・在学の小学生から中学生まで

講師：柳家小はげ、柳亭市弥

参加費：無料 参加人数：18人



(5) 企画コーナー

	開催期間	内容	対象資料	備考
1	4.2～5.19	 『推しアーティスト特集』 押しアーティストの紹介	89点	
2	5.21～6.30	 『BE NATURAL～この世界の美しいものたち～』 自然美をテーマとした写真集の紹介	69点	
3	7.2～9.1	 『行こう！海外へ～Life is journey～』 旅行の本や海外の国の本を紹介	56点	<コラボ企画>行ったことのある国、行きたい国をアンケート 海外の思い出や写真を募集
4	9.3～10.14	 『まだあついで 読書の秋特集』 読書の秋、大人も子どもも読んで楽しめる児童書をPOPとともに紹介	61点	
5	10.23～12.8	 『わたしの一冊 POP大賞』 私の一冊、館内にあるお気に入りの一冊をPOPに詰め込んで紹介	41点	<コラボ企画>お気に入りの一冊POPにPOPに投票、大賞を決定
6	12.10～1.19	 『ポローニャ展関連えほん特集』 美術展関連企画 関連絵本展示	40点	
7	1.21～2.16	 『リノベーションでまちづくり』 「ぐんまりノベーションまちづくりセミナー」に合わせて関連本を紹介	45点	<コラボ企画>ぐんまりノベーションまちづくりセミナー
8	2.19～3.22	 『みる、かく、まねぶ まんがイラスト特集』 漫画の描き方の本やイラスト画集を紹介	31点	<関連コーナー>パネル展示・画材道具展示

(6) 図書館だより

毎月1回発行。図書館イベント、企画コーナーや配架の紹介、その他館内利用案内などを掲載。サイズ：A4（三つ折り）



図書館だより（2019.10月号）

5. 視聴覚事業

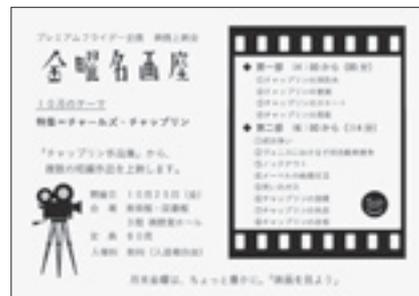
(1) 金曜名画座

令和元年度「金曜名画座」実績一覧

	開催日	上映時間	演目		観覧者数	延べ 観覧者数	テーマ
			1部	2部			
1	4月26日	14:00~15:40	1部	逃亡者	51	89	特集=ジョン・フォード
		16:00~17:43	2部	ハリケーン	38		
2	5月31日	14:00~15:35	1部	僕の村は戦場だった	73	116	厳選!ロシア・ソヴィエト映画
		16:00~17:50	2部	エレナの惑い	43		
3	8月30日	14:00~15:31	1部	モロッコ	93	170	アメリカ映画傑作選2
		16:00~17:55	2部	若草物語	77		
4	9月27日	14:00~15:26	1部	禁じられた遊び	90	164	<アンコール上映> 元祖フランス名画選
		16:00~17:33	2部	美女と野獣	74		
5	10月25日	14:00~15:25	1部	チャップリン作品集3.4	40	49	特集=チャールズ・チャップリン ※サイレント
		16:00~17:54	2部	チャップリン作品集1.2	9		
6	11月29日	14:00~15:37	1部	菩提樹	72	119	<アンコール上映> ドイツ映画の名作 響け!愛の歌声
		16:00~17:40	2部	続・菩提樹	47		
7	12月27日	14:00~15:23	1部	イタリア旅行<アンコール上映>	63	109	「2019イタリア・ボローニャ国際 絵本原画展」関連企画 ~イタリア 不朽の名作~
		16:00~17:48	2部	崖	46		
8	2月28日	-	1部	北ホテル	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止		フランス名画選PART4 「特集=マルセル・カルネ」
		-	2部	霧の波止場			
合計						816	



ポスター



チラシ

(2) えきまえ寄席

令和元年度「えきまえ寄席」実績一覧

	開催日		出演者及び演目			チケット販売			観覧者数
	上演時間(実績)	二ツ目	色物	真打	開始日	終了日	販売枚数		
1	6月15日	橋家文吾	ダーク広和	入船亭扇蔵	6月1日	6月15日	74	69	
	11:30~12:44	締め込み	奇術	干物箱		6月15日	83		
	14:30~15:45	やかん		夢の酒					
2	8月17日	柳亭市弥	江戸家小猫	五明楼玉の輔	8月1日	8月16日	101	96	
	11:30~12:45	真田小僧	動物ものまね	青菜		8月4日	104		
	14:30~15:37	一目上り		子別れ					
3	10月19日	柳家あお馬	ホームラン	古今亭志ん陽	10月1日	10月19日	73	70	
	11:30~12:49	金明竹	漫才	蒟蒻問答		10月19日	79		
	14:30~15:42	両泥		粗忽の釘					
4	11月16日	柳家緑太	翁家和助	林家たけ平	11月1日	11月16日	70	67	
	11:30~12:51	鷺とり	太神楽曲芸	井戸の茶碗		11月16日	64		
	14:30~15:40	反対俵		扇的					
5	12月21日	三遊亭伊織	林家二楽	橋家富蔵	12月1日	12月21日	82	79	
	11:30~12:42	牛ほめ	紙切り	五人廻し		12月21日	86		
	14:30~15:38	釜泥		鰻の替間					
6	1月18日	金原亭馬久	青空一風・千風	柳家小せん	12月24日	1月18日	100	96	
	11:30~12:50	近日息子	漫才	御神酒徳利		1月18日	97		
	14:30~15:32	そば清		コブシーランド					
7	2月15日	春風亭一蔵	柳家小菊	柳家我太楼	2月1日	2月14日	102	98	
	11:30~12:48	替間腹	俗曲	転宅		2月13日	105		
	14:30~15:57	短命		家見舞					
8	3月21日	金原亭馬太郎	ニックス	柳家喬之助	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止				
	-	-	漫才	-					
	-	-		-					
合計							1,220	1,162	

[開催日時] 令和元年6月~令和2年3月 11:30~/14:30~

[舞台構成] 真打1名、色物1組、二ツ目1名 [公演時間] おおむね1時間程度 [総観覧者数] 1,162名



令和元年度【前期】
ポスターA2、チラシA4



令和元年度【後期】
ポスターA2、チラシA4

第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館

(1) 概要

①事業目的

太田市美術館・図書館の設置目的である「太田駅周辺のにぎわいの創出」のため、本施設を中心市街地のにぎわい創出の発起点とし、誰もが気軽に本との出会いを楽しめる環境を促進するため、「まちじゅう図書館」を構想し、新たな地域コミュニケーションの場として普及していく。

②参加条件

- ・市内で事業を営む経営者、施設代表者及び市民であること。
- ・施設内に本棚と本を設置し、来訪者に公開することを承諾していること。
- ・開館時間と休館日を明確に示せること。
- ・読書のみの方の来訪者の受け入れを承諾していること。

③参加館 令和2年3月末 42館

(2) 参加館リスト (令和2年3月現在)

1	Cafe タイ夢 (カフェタイム)
2	アナハラ文具
3	ノエビアビューティスタジオ東毛
4	株式会社今井酒造店 喫茶室・サロンかぜくら
5	太田聖書バプテスト教会
6	アイオー信用金庫 藤阿久支店
7	長倉屋酒店
8	焼そば専門店 もみの木
9	プレーン・オフィス
10	美才都パソコン道場
12	橋本絞店
13	花カフェ シフォン
14	森の木珈琲
15	桐生信用金庫 太田支店
16	株式会社 群馬銀行 太田支店
17	アイオー信用金庫 太田営業部
18	富士スバル株式会社 太田店
19	パソコン教室 PCアルターナ
20	花の寺 常楽寺
21	アトリエみちのぞら
22	ふぁーいんてーぶる
23	カフェ尾島
24	Cafe+Zakka クルンモット
25	有限会社さがら屋
26	サン工房写
27	イタリアンレストランPiA
28	万徳 本店
29	テクノプラザおおた
30	新田パン
31	太田行政センター本陣ホール
32	木村時計店
33	横山呉服店
34	株式会社 足利銀行 太田支店
35	有限会社アマガサ靴店
36	太田薬局
37	エールクリエイティブ
38	株式会社 群馬銀行 太田中央支店
39	おしゃれ散歩道 こぼり
40	コスモグループ本社
41	おもひで横丁なつかし屋
42	山崎酒造株式会社内 蔵図書館
43	古民家カレー屋 竹内商店

※No.11は閉館



No. 21 アトリエみちのぞら

(3) 制作物

■マップ(第3版)

サイズ：たて182mm、横129mm(仕上り)

加工：二つ折り+外四つ折り

数量：10,000部増刷(第3版 R1.6発行)



マップ表(広域)



マップ裏(太田駅～金山周辺 散策マップ)

(4) 運営会議開催記録

	日時	議題・テーマ	参加館
第8回	R 1.6.14 午後4時～	昨年度の事業報告、親子スタンプラリー事業内容の検討	13館
第9回	R 1.11.15 午後4時～	親子スタンプラリーの事業報告、各館からのアンケート集計	7館

※開催場所はすべて太田市駅なか文化館

(5) 関連イベント

＜おおたまちじゅう図書館親子スタンプラリー＞
 内容：夏休み期間を利用し、親子で楽しむことができるスタンプラリーを開催し、5個以上のスタンプを集めて応募いただいた参加者に賞品をプレゼントした
 期間：令和元年8月1日(木)～10月31日(木)

＜おおたまちじゅう図書館めぐり＞
 内容：5館をめぐりながら街歩きを楽しむツアー
 日程：令和元年10月27日(日)
 参加費：無料
 参加人数：10人



チラシ

(6) まちじゅう図書館だより

内容：まちじゅう図書館の近況報告と参加館の魅力を紹介するたよりを発行。隔月配布し、各回7館を紹介する。
 サイズ：A3 二つ折り(4ページ)
 発行：令和2年1月 vol.1発行 / 令和2年2月 vol.2発行



まちじゅう図書館だよりvol.1 (表)



まちじゅう図書館だよりvol.1 (裏)

第5章 広報

1. 広報物

(1) 施設利用案内

サイズ：たて102mm・横125mm（仕上り）
加工：外八つ折り



(2) 図書館利用案内

サイズ：たて148mm・横105mm（仕上り）
加工：二つ折り + 外四つ折り

2. 公式ホームページ・SNS

(1) 公式ホームページ

■開設

開設年月：平成28年3月 URL：<https://www.artmuseumlibraryota.jp/>
※平成29年1月にリニューアル

■構成

TOPメニュー	SUBメニュー
美術館	開催中の展覧会/次回の展覧会/これまでの展覧会
図書館	お知らせ/書籍検索/利用方法/図書館フロアマップ/これまでの企画コーナー
イベント	開催中のイベント/これからのイベント/これまでのイベント
まちじゅう図書館	まちじゅう図書館/NEWS
カフェ&ショップ	カフェ&ショップ/お知らせ
利用案内	開館時間・休館日/アクセス・駐車場/フロアマップ/ご来館のお客様へのお願い/視聴覚ホールの貸出
施設概要	コンセプト/建築/ロゴマーク・サイン計画/これまでの歩み/太田市美術館・図書館運営委員会/事業年報
その他(リンク等)	NEWS/メール/ツイッター/フェイスブック/YouTube/多言語(英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語)

(2) SNS

区分	開設年月	URL
フェイスブック	平成29年5月	https://www.facebook.com/artmuseumlibraryota/
ツイッター	平成29年5月	https://twitter.com/obt_pr

3. プレスリリース

発行月	タイトル名
平成31(令和元)年	
4月	太田フォトスケッチvol.4「文化交流」カメラを通し、太田のまちを新たな視点で再発見する写真展
6月	本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹：紙面・壁画・循環」デザイナー／アートディレクター佐藤直樹の公立美術館初個展を、太田市美術館・図書館で好評を博すシリーズ〈本と美術の展覧会〉第3弾にて開催
5月	太田フォトスケッチvol.4「文化交流」：常見藤代トークショーの開催について
5月	令和元年度 前期「えきまえ寄席」開催日程について
6月	本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹：紙面・壁画・循環」メディア内覧会のご案内
7月	本でつながるイベントvol.2 みんなあつまれ！図書館まつり2019 図書館まつりの期間中、美術館・図書館ではイベントがもりだくさん！！
7月	おおたまちじゅう図書館 親子スタンプラリーの開催について
8月	「子ども落語ワークショップ」開催について
9月	令和元年10月「えきまえ寄席」開催について
10月	令和元年11月「えきまえ寄席」開催について
11月	令和元年12月「えきまえ寄席」開催について

発行月	タイトル名
平成31(令和元)年	
11月	本でつながるイベントvol.4 世界の子どもの本展 ～2018国際アンデルセン賞 IBYオーナーリスト図書展～
11月	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 子どもの本のために描かれた最先端のイラストレーションを楽しめる展覧会「イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」を太田市美術館・図書館にて北関東初開催!
11月	太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」江戸時代後期、関東以北で建てられ、現在では数少ない事例として群馬県太田市・曹源寺に現存する螺旋構造の仏堂 通称「さざえ堂」。螺旋構造の美術館内で展開する、「さざえ堂」と「螺旋」を現代の視点からとらえ直す、絵画・音+映像・インスタレーション!
12月	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 メディア内覧会のご案内
12月	令和2年1月「えきまえ寄席」開催について
令和2年	
1月	令和2年2月「えきまえ寄席」開催について
1月	太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」メディア内覧会のご案内
2月	令和2年3月「えきまえ寄席」開催について

4. 関連記事一覧

■新聞

掲載日	掲載紙	記事名
平成31(令和元)年		
4月26日	毎日新聞	【ぐるっと首都圏 アートを歩く】ギャラリーと本棚 融合 太田市美術館・図書館
5月14日	上毛新聞	太田で公募展 外国人の生活写真で 市内で撮影常見さんの作品も
5月24日	毎日新聞	テーマ展 太田市=太田フォトスケッチvol.4「文化交流」
5月28日	上毛新聞	太田市美術館・図書館で写真展 多文化共生知る機会 写真家 常見藤代さん イスラムの暮らし活写
5月29日	東京新聞	市内在住の外国人テーマに写真展 暮らしや仕事多彩に紹介 活写 太田で交わる世界
6月1日	毎日新聞	文化交流テーマ 常見さん写真展 国際色豊かな太田感じて
6月21日	Viva! amigo	本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」 太田市美術館・図書館
6月29日	毎日新聞	太田市=太田市美術館・図書館 本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」
6月30日	上毛新聞	太田市美術館・図書館「佐藤直樹展」 壁一面 幅74メートルの絵
7月18日	上毛新聞	【シャトル】木炭で描いた作品 ◆本と美術の展覧会vol.3佐藤直樹展：紙面・壁画・循環
7月28日	上毛新聞	子どもたち図書館で体験 本にシート貼り きれいに
8月2日	上毛新聞	街に40の図書館スタンプ集め景品
8月14日	毎日新聞	存在感迫る植物群 佐藤直樹展：紙面・壁画・循環
8月19日	東京新聞	全長80メートル!!木炭で描く植物 太田で「佐藤直樹展」
8月25日	上毛新聞	【時の話題】子ども落語ワークショップ
9月1日	新美術新聞	本と美術の生まれるところ 本と美術の展覧会vol.3佐藤直樹展：紙面・壁画・循環
9月5日	上毛新聞	【シャトル】会話、街歩き 本に誘われ おおたまちじゅう図書館
9月8日	産経新聞	佐藤直樹展：紙面・壁画・循環 「差違と共存」肯定する大作
9月13日	朝日ぐんま	文化紀行 本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展：紙面・壁画・循環」 デザインと絵画が『循環』するユニーク空間を体感して
9月22日	琉球新聞	【アート逍遥】描く者のまなざしとは 緻密さとおおらかさ空間生かした展示に 佐藤直樹展
9月24日	上毛新聞	佐藤直樹展 太田市美術館・図書館 樹海に迷う没入感 描く者のまなざし再考
9月27日	朝日ぐんま	佐藤直樹展 紙面・壁画・循環(プレゼント)
11月15日	毎日新聞	世界の子どもの本展
11月22日	Viva! amigo	【イベントインフォメーション】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月13日	毎日新聞	展覧会 太田市=2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月13日	産経新聞	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月18日	上毛新聞	27カ国から絵本原画「国の違い楽しんで」
12月19日	上毛新聞	【シャトル】落語や漫才 ◆えきまえ寄席
12月19日	上毛新聞	【シャトル】イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月20日	朝日ぐんま	【プレゼント】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 10組
12月27日	朝日ぐんま	文化紀行 2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 子どもの本のために描かれた、イラストレーションが海を越えて
令和2年		
1月12日	東京新聞	温か鮮やか多彩世界の絵本原画 太田市美術館・図書館で展示 「ボローニャ展」入選作400点
1月26日	上毛新聞	【風っ子】見に行ってみよう! 柳家小もんさん出演の落語会
1月28日	上毛新聞	ダンスで気持ち表現 森下真樹さんワークショップ
2月4日	産経新聞	太田市美術館・図書館「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」 堂内歩きと拝観 同時に体験
2月6日	上毛新聞	【シャトル】くつろぎの空間 身近に芸術文化 太田市美術館・図書館開館3年
2月6日	上毛新聞	油彩画螺旋状に きょうから太田市美術館
2月16日	東京新聞	現代美術で「百観音巡礼」市内の「栄螺堂」とイメージ重ね らせん構造の太田市美術館・図書館
2月25日	上毛新聞	栄螺堂と螺旋 4作家美術の視点で 絵画や音、建築など111点

■雑誌

発行日	掲載紙	記事名
平成31(令和元)年		
4月25日	大人の休日倶楽部	町とともに歩む「地元アート」が熱い!
4月25日	月刊ライフvol.162(5月号)	【Art&StageEvent】太田フォトスケッチvol.4「文化交流」
5月25日	アートコレクターズ(5月号)	山下裕二のこれが欲しい! Vol.122 飯塚小珣斎「白鍔花籃 銘 大海」
6月1日	はれ予報	郷土探訪 伊勢崎太田
6月25日	月刊ライフvol.164(7月号)	【Art&StageEvent】本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
7月1日	月刊ブレーション	絵画からデザインへ、そしてデザインから絵画へ 本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
7月3日	MOE(8月号)	【EXHIBITION】佐藤直樹展:紙面・壁画・循環
7月25日	月刊ライフvol.165(8月号)	【Art&StageEvent】本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
8月1日	bis(9月号)	本と美術を鑑賞する展覧会 佐藤直樹展:紙面・壁画・循環
8月9日	CLUEL	【今月のART&BOOK - EXHIBITION】本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
8月25日	月刊ライフvol.166(9月号)	【Art&StageEvent】本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
9月25日	月刊ライフvol.167(10月号)	【Art&StageEvent】本と美術の展覧会vol.3「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
10月25日	月刊ライフvol.168(11月号)	【Art&StageEvent】世界の子どもの本展
11月25日	月刊ライフvol.169(12月号)	世界各国の新進気鋭の作家が描いた個性豊かな絵本原画を展示 2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月25日	月刊ライフvol.170(1月号)	【Art&StageEvent】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
令和2年		
1月20日	美術の窓No.436	【展覧会ダイジェスト】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
1月25日	月刊ライフvol.171(2月号)	ら旋をテーマにしたさまざまな作品を展示 太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月1日	eclat(3月号)	【ミュージアム】ぐるぐるめぐる建物で、ぐるぐる思考をめぐらす悦楽!「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月12日	CLUEL(3月号)	【今月のART&BOOK - EXHIBITION】2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
2月17日	Kyodo Weekly	【ART探訪】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月25日	月刊ライフvol.172(3月号)	【Art&StageEvent】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
3月6日	DiscoverJapan(4月号)	【2020年春夏美術展カレンダー】2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵 江戸後期の仏堂と現在が共鳴!
3月25日	どきどき(2020年春号)	ものづくりの市、太田市がプロデュース 太田市美術館・図書館

■テレビ・ラジオ

放送日	番組名	放送局	番組内容
令和元年			
12月6日	大谷ノブ彦 金曜ダイジョーブ	エフエム群馬	「太田市美術館・図書館」についてご紹介!
12月13日	ほっとぐんま640	NHK前橋放送局	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
12月下旬	光ネット第1放送 光CNニュース太田	光ネット	2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
令和2年			
1月7日	おはよう日本(関東甲信越ニュース)	NHK総合	国際的な絵本原画展の入選作品 展示
1月17日	ほっとぐんま640	NHK前橋放送局	お出かけ情報「えきまえ寄席」

■フリーペーパー

発行日	掲載紙	記事名
平成31(令和元)年		
4月25日	太田フリモ(5月号)	【Event news】太田市美術館・図書館 太田フォトスケッチvol.4「文化交流」
6月25日	太田フリモ(7月号)	【Event news】佐藤直樹展:紙面・壁画・循環
9月1日	アデカ NO.104	読書の秋! 一度は訪れたい!ステキ図書館 太田市美術館・図書館
9月1日	STYLE'S STYLE BOOKvol.58	太田市美術館・図書館 新しい自分を探しに。キタノスミスコーヒー
11月24日	渡良瀬通信(12月号)	【イベント情報】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
令和2年		
1月25日	月刊Deli-J vol.224	地元のおいしいモノ探し「太田市」
2月1日	マンスリーとーぶ(2月号)	【マンスリーセレクション アート】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月21日	タウンぐんま	群馬の魅力を巡る旅 太田金山ハイキング&城跡探訪 駅北口のアートスポット
2月25日	地域創造レター(3月号)	【地域通信 関東】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」

■WEB

掲載月	サイト名	記事名
平成31(令和元)年		
4月	美術手帖	【EXHIBITIONS】太田フォトスケッチvol.4「文化交流」
4月	美術展ナビ	【EXHIBITION】太田フォトスケッチvol.4「文化交流」 一般公募×常見藤代写真展
4月	ART AgendA	【EXHIBITION】太田フォトスケッチvol.4「文化交流」
4月	JDN	【イベント】太田市美術館・図書館 本と美術の展覧会vol.3 「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
4月	ぐんラボ!	【イベント】太田市美術館・図書館 本と美術の展覧会vol.3 「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
4月	CINRA. NET	【ニュース】『佐藤直樹展:紙面・壁画・循環』 デザインと絵画の仕事を観
4月	美術手帖	【NEWS/EXHIBITION】「本と美術は、同じ場所から生まれてきているんじゃないか」。佐藤直樹の公立美術館初個展が太田市美術館・図書館で開催へ
4月	AXIS	【NEWS/アート/展覧会】デザイナー/アートディレクター 佐藤直樹の個展「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」が太田市美術館・図書館で開催
5月	美術手帖	【NEWS/REPORT】佐藤直樹にとって絵画とは何か? 「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」が太田市美術館・図書館で開催
6月	美術手帖	【NEWS/EXHIBITION】美術館における巡礼の旅。「さざえ堂」と「螺旋」をテーマとした展覧会に蓮沼執太、高橋大輔ら参加
6月	ART AgendA	【EXHIBITION】本と美術の展覧会vol.3 「佐藤直樹展:紙面・壁画・循環」
6月	美術手帖	【EXHIBITIONS】本と美術の展覧会vol.3 佐藤直樹展:紙面・壁画・循環
11月	美術手帖	【EXHIBITION】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
11月	ART AgendA	【EXHIBITION】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
11月	インターネットミュージアム	【展覧会】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
11月	TOKYO ART BEAT	【イベント】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
11月	ナタリー	【音楽】蓮沼執太、さざえ堂と螺旋がテーマの新作フィールドレコーディング展示 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
11月	AXIS	【NEWS/アート/展覧会】太田市美術館・図書館による太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」開催
11月	美術展ナビ	【EXHIBITION】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展(群馬展)
12月	美術手帖	【EXHIBITIONS】太田の美術vol.3 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
12月	TOKYO ART BEAT	【イベント】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
12月	ぐんラボ!	【イベント】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」(太田市美術館・図書館/太田市)
12月	OBIKAKE	【展覧会レポート】2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 群馬にて初開催!世界最大規模の絵本原画コンクールの入選作品を展示
令和2年		
1月	美術手帖	【EXHIBITIONS】太田の美術vol.3 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
1月	artscape	【オススメ展覧会】太田の美術vol.3 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
1月	ART AgendA	【EXHIBITION】太田の美術vol.3 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
1月	OBIKAKE	太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月	美術手帖	【NEWS/REPORT】回転する展示壁と100枚の絵。太田市美術館・図書館で「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」がスタート
2月	TOKYO ART BEAT	【イベント】太田の美術vol.3 2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵
2月	JDN	【イベント】太田の美術vol.3「2020年のさざえ堂ー現代の螺旋と100枚の絵」
2月	casabrutus	【ART】太田市美術館・図書館にて「さざえ堂」と「螺旋」を表現する現代アート展

5. 視察・団体受け入れ実績

	行政関係	議会関係	学校関係	建築関係	その他	合計
団体数	10	1	12	9	11	43
人数	99	4	584	354	308	1,349

※学校関係は、小・中・高・特別支援学校

第6章 管理運営

1. 施設概要

所在地：群馬県太田市東本町16番地30

敷地面積：4641.33㎡

建築面積：1496.87㎡

延床面積：3152.85㎡（美術館部分537㎡／図書館部分843㎡／共有部分1772.85㎡）

構造：鉄筋コンクリート造および鉄骨造

階層：地上3階 地下1階

設計：平田晃久建築設計事務所

施工：石川建設株式会社（建築主体）、イズミ電機工業株式会社（電気設備）、春山設備工業株式会社（機械設備）

主要施設：美術館、図書館、視聴覚ホール、イベントスペース、カフェ&ショップ

開館時間：午前10時から午後8時まで（日曜・祝日は、午後6時まで）

※企画展の観覧は午後6時まで（入場は午後5時30分まで）

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※毎月最終火曜日は図書館エリアのみ休館

アクセス：《電車》

東武伊勢崎線太田駅から徒歩1分

JR高崎線熊谷駅からバスで50分

《車》

北関東自動車道 太田桐生ICから15分

太田強戸スマートICから20分

太田藪塚ICから26分

関東自動車道 東松山ICから60分

東北自動車道 館林ICから50分

佐野藤岡ICから60分

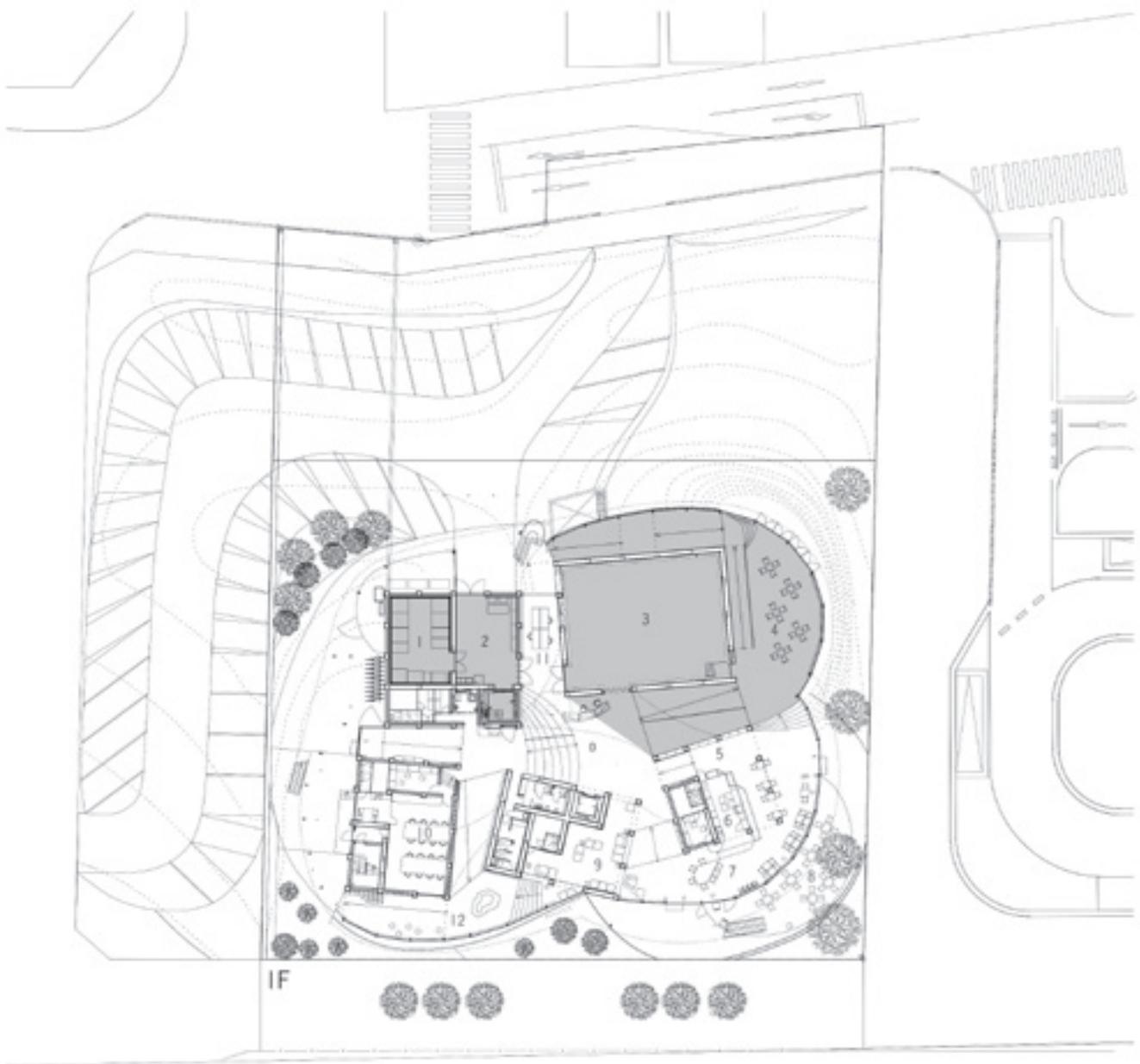
駐車場：太田市美術館・図書館駐車場

駐車台数：40台（身障者専用3台）





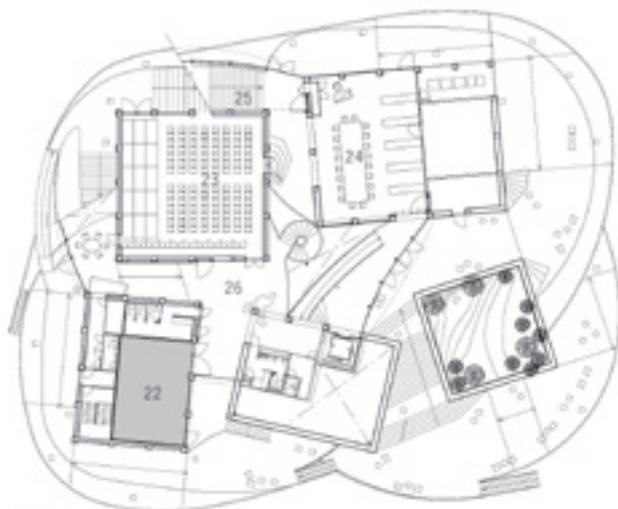
平面図：



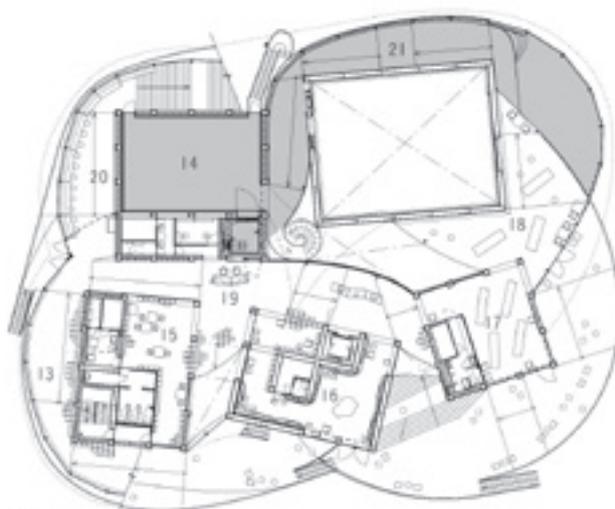
0. 共用エリア1
1. 収蔵庫
2. 荷捌き室
3. 企画展示室1
4. イベントスペース
5. ショップ
6. サービス
7. カフェ
8. オープンテラス
9. ブラウジングコーナー
10. 事務室
11. 作業スペース
12. 閲覧エリア1



RF



3F



2F

- 13. 閲覧エリア 2
- 14. 企画展示室 2
- 15. 閲覧室 1
- 16. 児童書コーナー
- 17. 閲覧室 2
- 18. アートブックコーナー
- 19. 閲覧エリア 3
- 20. 閲覧エリア 4
- 21. 美術エリア
- 22. 企画展示室 3
- 23. 視聴覚ホール
- 24. 閲覧室 3
- 25. 閲覧エリア 5
- 26. 共用エリア 2

2. 施設貸出

■視聴覚ホール

社会教育活動、文化活動の振興および市民の創造性の育成に寄与する事業について一般貸出しを行う。

利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	1	1	1	-	1	2	5	1	2	1	5	-	20
利用者数	173	12	7	-	50	77	144	30	70	9	216	-	788

3. 関係法規

(1) 太田市美術館・図書館条例

平成28年9月29日

条例第42号

改正 平成28年12月16日条例第47号

(設置)

第1条 美術及び図書を中心とした芸術文化に関する事業を行い、もって教育、学術及び文化の発展並びにまちなかの賑わいの創出に寄与するため、太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）を太田市東本町16番地30に設置する。

(事業)

第2条 美術館・図書館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (3) 美術に関する解説書、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）の収集、保存、利用等に関すること。
- (5) 図書資料の適切な分類排列及び目録の整備に関すること。
- (6) 講演会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- (7) 美術館・図書館を拠点としたまちなかの賑わい創出に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）を達成するために必要な事業（職員）

第3条 美術館・図書館に館長、学芸員、司書、事務職員その他必要な職員を置く。

(開館時間及び休館日)

第4条 美術館・図書館の開館時間及び休館日は、太田市教育委員会規則（以下「教育委員会規則」という。）で定める。

(利用の制限)

第5条 太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の各号のいずれかに該当するときは、美術館・図書館の利用を拒むことができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 美術作品等、図書資料又は美術館・図書館の施設若しくは設備（以下「施設等」という。）を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められるとき。

(平28条例47・一部改正)

(観覧料)

第6条 企画展示室に展示されている美術作品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

(特別観覧)

第7条 美術館・図書館に保管され、又は展示されている美術作品等について、撮影、模写、熟覧等の特別の観覧（以下「特別観覧」という。）をしようとする者（以下「特別観覧者」という。）は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 特別観覧者は、別表第2に定める額の特別観覧料を納付しなければならない。

(視聴覚ホールの利用)

第8条 教育委員会は、設置目的を達成するために必要があると認めるときは、施設等のうち、視聴覚ホールを利用させることができる。

(平28条例47・一部改正)

(利用許可)

第9条 視聴覚ホールを利用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

- 2 教育委員会は、前項の許可をする際に、美術館・図書館の管理上必要な条件を付することができる。
- 3 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホールの利用を許可しないものとする。
 - (1) 利用の目的が、設置目的に反すると認められるとき。
 - (2) 美術作品等、図書資料又は施設等を損傷するおそれがあるとき。
 - (3) 商業宣伝、営業又は物品等の販売が目的であると認めるとき。
 - (4) 集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上支障があると認めるとき。

(視聴覚ホール使用料)

第10条 前条第1項の規定による許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、別表第3に定める額の視聴覚ホール使用料を納付しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールを利用する権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平28条例47・一部改正)

(特別の設備等)

第12条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールに特別の設備をし、又は変更を加えようとするときは、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(利用許可の取消し等)

第13条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、視聴覚ホールの利用を取り消し、又は制限し、若しくは停止することができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により利用の許可を受けたとき。
- (3) 許可を受けた利用目的以外に利用したとき。
- (4) 第9条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定を適用したことにより視聴覚ホールの利用者が受けた損害については、市はその賠償の責任を負わない。

(平28条例47・一部改正)

(原状回復義務)

第14条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールの利用を終了したとき（前条第1項の規定により利用の許可を取り消されたときを含む。）は、直ちに視聴覚ホールを原状に回復しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(駐車場使用料)

第15条 施設等のうち、駐車場を利用する者は、別表第4に定める額の駐車場使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、駐車券を紛失したとき、又は駐車券を汚損し、若しくは破損して当該駐車券に打刻された駐車場への入場時刻が確認できないときは、駐車場使用料として自動車1台につき3,000円を納付しなければならない。

3 駐車場使用料は、駐車場から自動車を出場させる際に徴収する。

(平28条例47・追加)

(観覧料等の減免)

第16条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）を減額し、又は免除することができる。

(平28条例47・旧第15条繰下・一部改正)

(観覧料等の不還付)

第17条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が還付することが適当であると認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第16条繰下・一部改正)

(損害賠償)

第18条 美術作品等、図書資料又は施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ないと認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第17条繰下)

(美術館・図書館運営委員会)

第19条 美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから、教育委員会が任命する。
- 3 運営委員会の委員の定数は、10人以内とする。
- 4 運営委員会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 運営委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 6 運営委員会の委員は、再任されることができる。

(平28条例47・旧第18条繰下)

(委任)

第20条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平28条例47・旧第19条線下)

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して4月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成28年規則第88号で平成29年1月13日から施行)

(太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年太田市条例第62号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(平成28年12月16日条例第47号)

この条例は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

別表第1(第6条関係)

区分		観覧料(1人1回につき)	
		個人	団体
コレクション展示観覧	一般	300円	240円
	学生及び65歳以上の者	240円	190円
企画展示観覧		市長がその都度定める額	

備考

- 「コレクション展示観覧」とは美術館・図書館が収蔵する美術作品等の展示の観覧をいい、「企画展示観覧」とは美術館・図書館が特別に企画する美術作品等の展示の観覧をいう。
- 「団体」の観覧料は、観覧のための代表者を定め、20人以上の者が同時に観覧する場合に適用する。
- 「学生」とは、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校に在学する学生若しくは生徒又はこれに準ずる者をいう。
- 中学生(中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校の中学部に在学する生徒又はこれに準ずる者をいう。)以下の者は、無料とする。

別表第2(第7条関係)

区分	金額(1点につき1回)
撮影	3,000円
模写・模造	2,000円
熟覧	1,000円
写真原板の使用	3,000円
デジタルデータの使用	3,000円

備考 学術研究を目的として行う撮影、写真原板の使用及びデジタルデータの使用については、無料とする。

別表第3(第10条関係)

区分	金額(1時間当たり)
入場料を徴収しない場合	1,000円
入場料が2,000円以下の場合	1,300円
入場料が2,001円以上の場合	1,500円

備考 入場料が2種類以上あるときは、その最高額による区分とする。

別表第4(第15条関係)

(平28条例47・追加)

区分	金額(自動車1台につき)
美術館・図書館を利用した時間(駐車場のみを利用した時間を除く。)に係る駐車場使用料	無料
上記の時間以外の時間に係る駐車場使用料	30分までごとに100円

(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則

平成29年1月10日
教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、太田市美術館・図書館条例(平成28年太田市条例第42号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 太田市美術館・図書館(以下「美術館・図書館」という。)の開館時間は、午前10時から午後8時まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)及び日曜日にあつては、午前10時から

午後6時まで)とする。

2 前項の規定にかかわらず、太田市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(観覧時間)

第3条 企画展示室に展示されている、美術作品その他美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)の観覧時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、観覧時間を変更することができる。

(休館日)

第4条 美術館・図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日(その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。

(遵守事項)

第5条 美術館・図書館を利用する者は、条例に定めるもののほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 所定の場所以外での飲食をしないこと。

(2) 美術館・図書館の敷地内で喫煙をしないこと。

(3) 許可を受けずに美術作品等に手を触れないこと。

(4) 許可を受けずに美術作品等の撮影、模写、模造等を行わないこと。

(5) 許可を受けずに物品の展示若しくは販売又は広告類の掲示若しくは配布をしないこと。

(6) 美術館・図書館の施設若しくは設備、美術作品等又は図書、記録その他必要な資料(美術作品等を除く。以下「図書資料」という。)を破損し、又は汚損するおそれのある行為をしないこと。

(7) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある行為をしないこと。

(8) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物品を携行しないこと。

(9) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(観覧券の交付)

第6条 教育委員会は、条例第6条の規定による観覧料を納めた者に対し、観覧券を交付するものとする。

(特別観覧)

第7条 条例第7条第1項の許可を受けようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めるときは、当該申請をした者に対し、特別観覧許可書(様式第2号)を交付するものとする。

(視聴覚ホールの利用許可申請)

第8条 条例第9条第1項の許可を受けようとする者は、視聴覚ホールを利用しようとする日の3月前の月の初日から当該利用しようとする日の前日までに、視聴覚ホール利用許可申請書(様式第3号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、同項に規定する申請期間を変更することができる。

(視聴覚ホール利用許可書の交付)

第9条 教育委員会は、前条第1項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めるときは、当該申請をした者に対し、視聴覚ホール利用許可書(様式第4号)を交付するものとする。

(視聴覚ホールの利用期間の制限)

第10条 視聴覚ホールを同一の者が同一の目的で引き続き利用する場合の利用期間は、3日を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(視聴覚ホールの利用の変更又は取消し)

第11条 条例第9条第1項の許可を受けた者(以下「視聴覚ホールの利用者」という。)は、当該許可を受けた事項等を変更し、又は利用の取消しをしようとするときは、視聴覚ホール利用変更等許可申請書(様式第5号)に視聴覚ホール利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めるときは、当該申請をした視聴覚ホールの利用者に対し、視聴覚ホール利用変更等許可書(様式第6号)を交付するものとする。

(職員の立入り)

第12条 視聴覚ホールの利用者は、当該職員が管理上の必要により視聴覚ホールに入室するときは、これを拒むことができない。

(駐車場の供用時間等)

第13条 駐車場の供用時間は、午前7時30分から翌日の午前7時30分までとする。ただし、駐車場に入場できる時間は、休館日を除く日の午前7時30分から午後8時まで(日曜日及び休日にあつては、午前7時30分から午後6時まで)とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、駐車場の供用時間及び駐車場に入場できる時間を変更することができる。

(駐車できる自動車の種類)

第14条 駐車場を利用できる自動車の種類は、道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）別表第1に規定する普通自動車、小型自動車及び軽自動車（側車付2輪自動車以外の2輪自動車を除く。）とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

（駐車場の利用方法）

第15条 駐車場を利用する者は、駐車場へ入場する際に、駐車券発行機による駐車券の交付を受けなければならない。

2 駐車場を利用する者は、駐車場から出場しようとするときは、自動料金精算機に駐車券を挿入し、駐車場使用料を精算してから出場しなければならない。

3 美術館・図書館の利用者は、退館の際、美術館・図書館を利用した時間（駐車場のみを利用した時間を除く。）について、駐車券に認証を受けなければならない。

（駐車場使用料の算出）

第16条 駐車場使用料を算出するための駐車時間は、入場時に駐車券に打刻される時刻から出場時に駐車券に打刻される時刻までの時間とする。

（観覧料等の減免）

第17条 条例第16条の規定による観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）の減額又は免除は、次の各号に掲げる観覧料等について行うことができるものとし、その減額する額等については、当該各号に定めるとおりとする。

（1）市内の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及びこれらに準ずる学校を含む。次号及び第5号において同じ。）の教育課程に基づく教育活動の一環として、その生徒が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

（2）小学校（義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）、中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）又は市内の高等学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

（3）身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定による身体障害者手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）の規定による精神障害者保健福祉手帳又は厚生労働大臣の定めるところにより交付される療育手帳の交付を受けた者及びその付添人1人が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

（4）市又は教育委員会が主催し、又は共催する事業で視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

（5）市内の小学校、中学校又は高等学校の長が、児童又は生徒の教育活動のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

（6）市内の社会教育関係団体、文化協会及びその所属団体又は社会福祉関係団体が社会教育活動、文化活動等のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 5割相当額の減額

（7）前各号に定めるもののほか、教育委員会が適当と認める場合の観覧料等 その都度教育委員会が認める額の減額又は免除

2 観覧料等の減額又は免除を受けようとする者は、観覧料等減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会がその必要がないと認めたときは、この限りでない。

3 教育委員会は、前項に規定する申請があった場合において、これを承認したときは、当該申請をした者に対し、観覧料等減免承認書（様式第8号）を交付するものとする。

（観覧料等の還付）

第18条 観覧料等の還付を受けようとする者は、観覧料等還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。

（館内利用）

第19条 美術館・図書館が所蔵している図書資料を館内で利用しようとする者は、所定の場所で利用しなければならない。

2 美術館・図書館において特別に保管されている図書資料を利用しようとする者は、当該職員にその旨を申し出るものとする。

（貸出しを受けられる者）

第20条 図書資料の館外貸出し（以下「図書資料の貸出し」という。）を受けることができる者は、次に掲げる者とする。

（1）市内に居住している者

（2）市外に居住している者であって、本市に通勤し、又は通学している者

（3）前2号に掲げる者のほか、特別の理由により館長が認めた者

（貸出しの手続）

第21条 図書資料の貸出しを受けようとする者は、前条各号のいずれかに該当する者であることを証明できる書類等を提示するとともに、図書館カード交付申請書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館カードの交付を受けた者（以下「利用登録者」という。）は、図書資料の貸出しを受けようとするときは、図書館カードを提示しなければならない。

（貸出数及び貸出期間）

第22条 図書資料の貸出数は5冊以内とし、その貸出期間は2週間以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(住所等の変更届)

第23条 利用登録者は、住所、氏名等を変更したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書館カードの有効期間)

第24条 図書館カードの有効期間は、その交付を受けた日から起算して5年とする。

(利用登録者の責務)

第25条 利用登録者は、図書館カードを紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。この場合において、当該利用登録者は、図書館カードの再交付を受けることができる。

2 図書館カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

3 第1項の届出を怠り、又は前項に違反したため美術館・図書館に損害を与えた者は、その損害を弁償しなければならない。

(図書館カードの無効等)

第26条 館長は、利用登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、図書館カードの使用を停止し、又は無効とすることができる。

(1) 貸出しを受けた図書資料を貸出期間内に返納しなかったとき。

(2) 事実を偽って図書館カードの交付を受けたことが明らかになったとき。

(3) 図書館カードを他人に譲渡し、又は貸与したとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、館長が必要と認めるとき。

(貸出しをしない図書資料)

第27条 貸出しをしない図書資料は、次のとおりとする。ただし、館長が学術研究等のため特に必要と認めるときは、この限りでない。

(1) 貴重図書及び参考図書(辞書、辞典、年鑑等)

(2) 新聞及び雑誌

(3) 官報及び公報類

(4) 郷土資料の一部

(5) 前各号に掲げるもののほか、館長が指定した図書資料

(図書資料の複写)

第28条 図書資料の複写をしようとする者は、図書資料複写申請書(様式第10号)を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 図書資料の複写に要する費用は、当該複写をする者の負担とする。

3 図書資料の複写に係る著作権法(昭和45年法律第48号)に規定する責任は、当該複写をする者が負わなければならない。

(寄贈又は寄託)

第29条 美術館・図書館に美術作品等及び図書資料(以下「資料等」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料等寄贈・寄託申出書(様式第11号)を教育委員会に提出するものとする。

2 教育委員会は、資料等の寄贈又は寄託を受けることを承認するときは、当該申出をした者に対し、資料等受贈・受託書(様式第12号)を交付するものとする。

3 資料等の寄贈又は寄託に要する費用は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に認めた場合は、この限りではない。

4 資料等の寄託期間は、3年とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、寄託者と協議の上、これを延長し、又は短縮することができる。

5 寄託を受けた資料等は、他の資料等と同様の取扱いをする。

6 寄託を受けた資料等が災害等の不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、市は、その責めを負わないものとする。

7 寄託を受けた資料等は、寄託者の要請又は美術館・図書館の都合により、これを返却することができる。

(美術館・図書館運営委員会)

第30条 美術館・図書館運営委員会(以下「運営委員会」という。)の委員長は、会務を総理し、運営委員会を代表する。

2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

3 運営委員会の会議は、委員長が招集する。

4 運営委員会の会議に付すべき事項は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術館・図書館事業に関すること。

(2) 美術品の購入に関すること。

(3) 前2号に掲げるもののほか、美術館・図書館の運営に関すること。

5 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。

6 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

7 運営委員会の庶務は、美術館・図書館が処理する。

(その他)

第31条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

4. 職員名簿

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	職名	氏名	在籍期間	備考
館長	館長	山崎美香	H31.4.1～	
管理係	館長補佐	空井智	H28.4.1～	
	係長代理	近藤泰章	H31.4.1～	施設管理担当
	係長代理	星野真也	H28.4.1～	庶務・広報担当
	主事	高橋麻里江	H28.4.1～	庶務・広報担当
	臨時職員	塚越信之	H28.4.1～	施設管理担当
学芸係	館長補佐	富岡義雅	H28.4.1～R2.3.31	
	係長代理	岡村晴代	H31.4.1～	図書担当
	主任	菅野竜也	H28.4.1～R2.3.31	図書担当
	主任	今泉知子	H31.4.1～	図書担当
	主任	小金沢智	H28.4.1～R2.3.31	美術担当
	主任	石塚久里子	H28.4.1～	美術担当
	主任	半田貴之	H28.4.1～	美術担当
	主事	石井里奈	H31.4.1～	美術担当
	臨時職員	内田美香	H28.4.1～	図書担当
	臨時職員	石原愛沙	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	植木美奈	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	岡田寛子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	小川真由子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	澁澤飛鳥	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	高田令子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	高橋裕子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	田沼香那美	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	田村佳苗子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	田村ルミ	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	中川なつみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	平野三冬	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	前川夏美	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	南山みなみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	三保麻里子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	森尻真理子	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	吉田あつこ	H29.1.1～	図書スタッフ
	臨時職員	青木唯	H29.10.1～R2.3.31	図書スタッフ
	臨時職員	福田浩美	H29.11.1～	図書スタッフ
	臨時職員	菊地美里	H30.4.1～R2.3.31	図書スタッフ
	臨時職員	竹原博子	H30.6.1～	図書スタッフ

※職名は令和2年3月31日現在を記載し、退職・異動者は、退職・異動時の職名を記載

2019 年度
太田市美術館・図書館年報 vol.3
発行年月日 令和3年1月20日
編集・発行
太田市美術館・図書館

〒 373 - 0026
群馬県太田市東本町 16-30
電 話 0276 - 55 - 3036
F A X 0276 - 22 - 1066

